

信 濃 川 水 系 佐 久 圏 域

河川整備計画（原案）

令和8年5月

長 野 県

目 次

第1章	対象圏域と河川の現状	1
第1節	対象圏域の概要	1
第2節	圏域内河川の現状と課題	8
第2章	河川整備計画の目標に関する事項	15
第1節	計画対象区間	15
第2節	計画対象期間	21
第3節	洪水による災害の発生の防止又は軽減に関する事項.....	21
第4節	河川の適正な利用及び流水の正常な機能の維持に関する事項.....	22
第5節	河川環境の整備と保全に関する事項	22
第6節	河川の維持管理に関する事項	24
第3章	河川整備の実施に関する事項	25
第1節	河川工事の目的、種類及び施行の場所並びに当該河川工事の施行により設置される河川管理施設の機能の概要	25
第2節	河川の維持の目的、種類及び施行の場所.....	27
第4章	河川情報の提供、地域や関係機関との連携に関する事項	29
第1節	河川情報の提供に関する事項	29
第2節	地域や関係機関との連携等に関する事項.....	31

●附図

第1章 対象圏域と河川の現状

第1節 対象圏域の概要

長野県は、信濃川水系の流域が県土のほぼ北半分を占めています。河川整備計画策定に際しては、地形・地域の特徴からこの流域を6圏域（北信圏域、長野圏域、上小圏域、佐久圏域、松本圏域、高瀬川圏域）に分割するものとします。

このうち、佐久圏域は、北佐久地域の小諸市、佐久市、東御市（うち旧北御牧村）、軽井沢町、御代田町、立科町と、南佐久地域の小海町、佐久穂町（旧佐久町、旧八千穂村）、川上村、南牧村、南相木村、北相木村の、3市5町4村で構成されています。

また、佐久圏域は、千曲川本川流域の最上流部にあたる圏域で、圏域南東に位置する甲武信ヶ岳（2,475m）に源を発する千曲川（信濃川）が北西方向に山間部を流下し、その後南牧村付近から北に流れを変え、抜井川や湯川などと合流したのち、佐久市付近から北西に流下し、上小圏域に至っています。

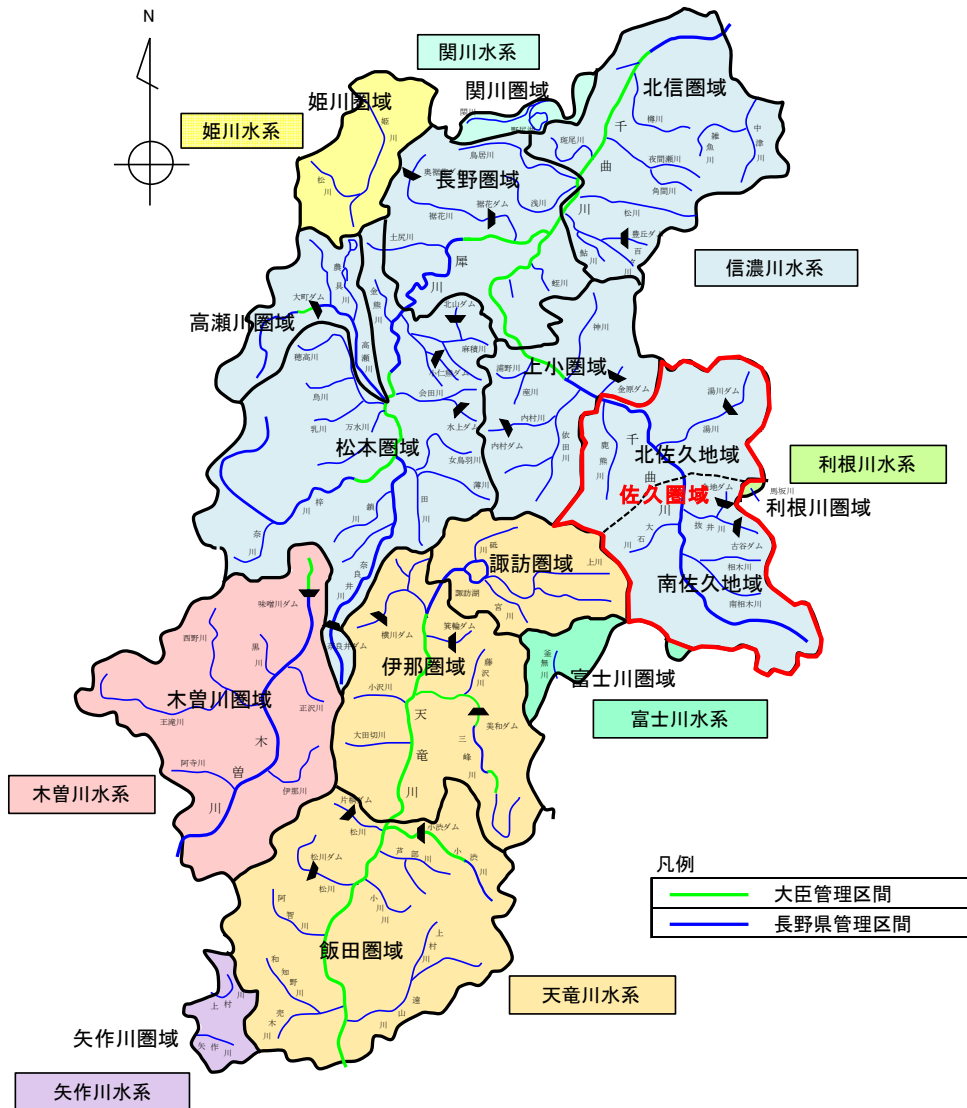


図 1-1 長野県河川整備計画策定圏域と佐久圏域の位置

(地形・地質)

佐久圏域を構成する北佐久地域及び南佐久地域は長野県の中央部東端に位置し、北端には浅間山 (2,568m)、西端には標高 2,500m 級の山々が連なる八ヶ岳、東端には標高 1,500m 級の妙義・荒船山地、また、東南部は標高 2,500~2,600m 級の秩父山系があり、東を群馬県、南東や南を埼玉県や山梨県と接しています。北部は 1,500m 前後の山並に囲まれ、千曲川沿いに平坦な地形が形成されており、「佐久盆地」と呼ばれています。

浅間山と八ヶ岳は、第四紀に活動した極めて新しい火山であり、とりわけ浅間山は、現在も活動が見られる活火山です。このため、山嶺には火山性扇状地がよく発達しています。一方、佐久市の東部や南東部は標高 1,300m 前後の壮年期の山地であり、急峻な山並みとなっています。

千曲川の本流は、浅間山、八ヶ岳両火山等の形成する佐久盆地の中央部を北流し、その沿岸では河岸段丘が発達しています。

南佐久地域の地質は千曲川によって東西の地域に区分され、東側は東日本古期山地で、西側は中央地溝帯の中にあり、ここに八ヶ岳火山が噴出しています。また、基盤岩は東側が中・古生代にできた古い岩石から構成されており、西側は新世代第 4 紀の新しい岩石により構成されています。

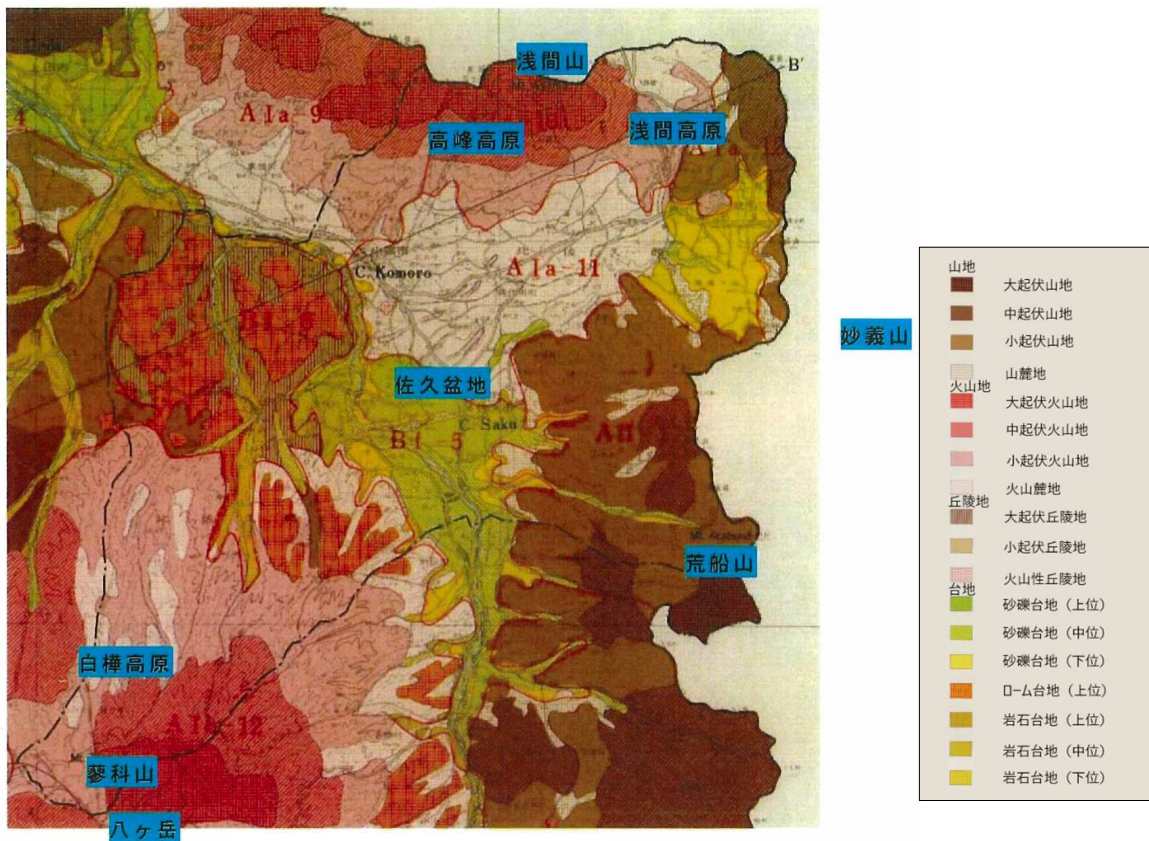


図 1-2 北佐久地域の地形概要図

(引用元：国土庁土地局国土調査課：地形分類図 (長野県) 1974)

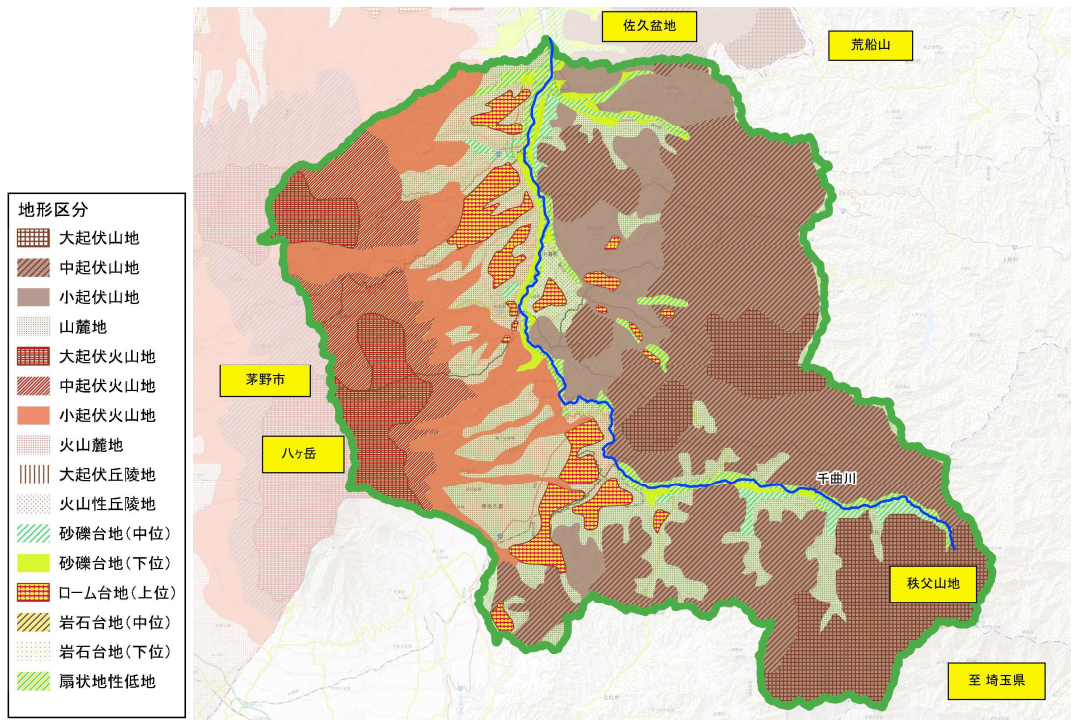


図 1-3 南佐久地域の地形概要図

(引用元：経済企画庁総合開発局 地形分類図 昭和 49 年発行)

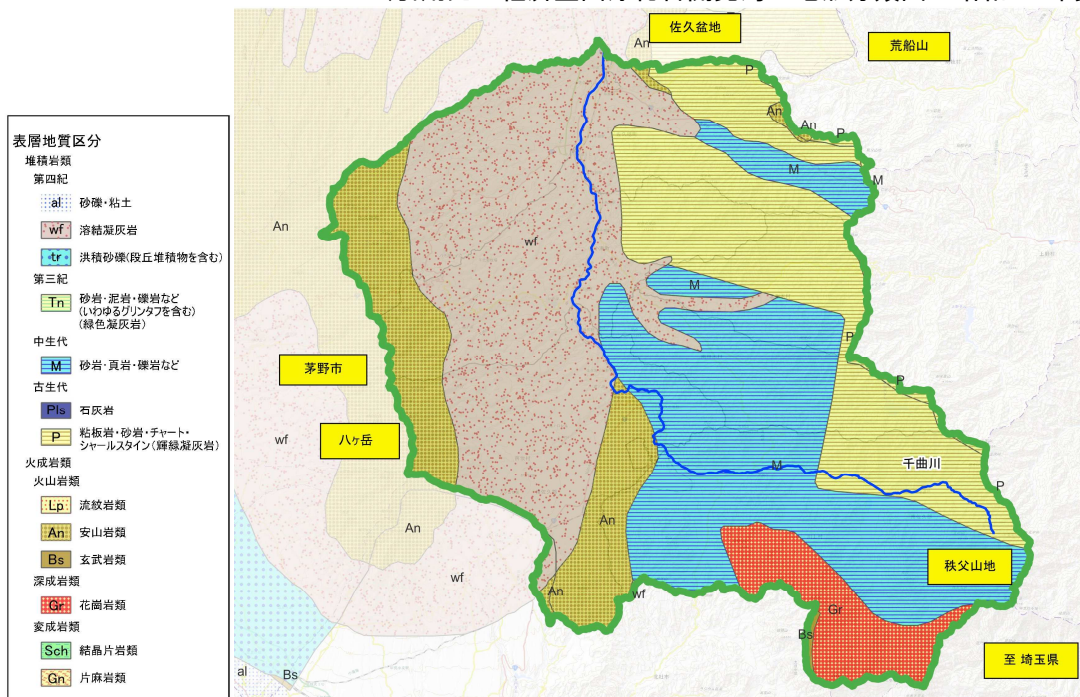


図 1-4 南佐久地域の表層地質図

(引用元：経済企画庁総合開発局 表層地質図 昭和 46・47 年発行)

(気候)

佐久圏域の気候は典型的な内陸性気候を示し、かつ山岳的な地形条件から南部の高原地帯と北部の平野部の気候差は大きくなっています。至近10ヶ年(2012年～2021年)の年平均降水量は北佐久地域(佐久)が936mm、南佐久地域(野辺山)が1,463mmで、とりわけ北部に位置する平野部は国内有数の小雨地帯となっています。また、降水量は梅雨期から台風期に集中しています。南部は、北部と比較して降水量が多く、標高も高いことから一年を通して気温が低い地域となっています。

至近10ヶ年(2015年～2024年)の年平均気温は佐久市が11.8℃、野辺山が8.1℃で、年平均最高気温は佐久市が36.1℃、野辺山が30.1℃、年平均最低気温は佐久市が-12.9℃、野辺山が-21.1℃と寒暖の差が非常に大きい特徴があります。

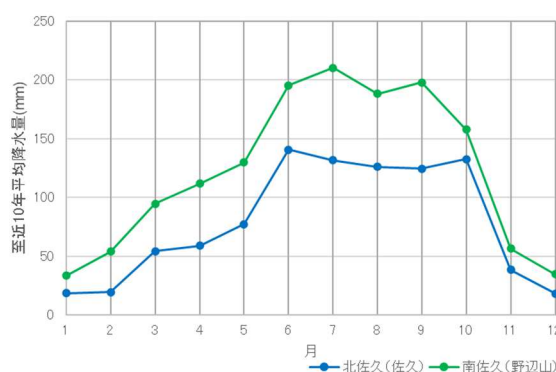


図 1-5 至近10年の月別平均降水量

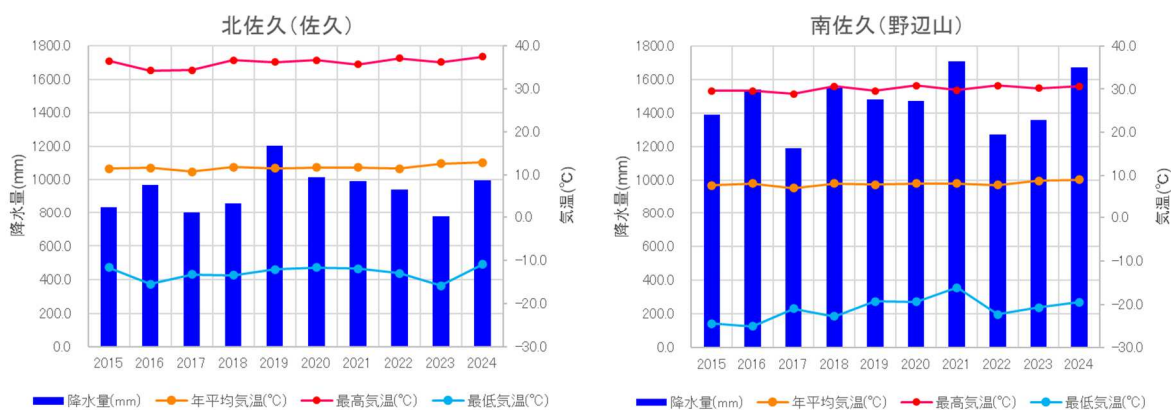


図 1-6 至近10年の降水量と気温の推移

(風土、文化等)

北佐久地域の小諸市街地は、中山道の旧城下町・旧宿場町の装いを色濃く残しており、懐古園や旧小諸本陣等の古い町並みが続き、史跡・遺跡が多く存在しています。

一方、軽井沢周辺は別荘地やゴルフ場等のレクリエーション施設が多く、国際的避暑地として発展しています。さらに、浅間高原、白樺高原、高峰高原には、スキーやハイキング等に県内外の観光客が多く訪れています。



写真 1-1 懐古園

(出典：小諸市 HP)

南佐久地域の国指定文化財としては、北相木村の^{とちばらいわかげいせき}栃原岩陰遺跡、南牧村の^{やでがわ}矢出川^{いせき}遺跡、川上村の大深山遺跡など、県指定文化財としては小海町の山の神のサラサドウダン群落、川上村の樋沢のヒメバラモミなど多種多様な文化財が存在しています。

また、標高の高い山々に囲まれた地域であることから、南牧村の星空が「日本で一番綺麗な星空 BEST3」に選ばれるなど、豊かな自然を活かした観光資源が豊富な地域となっています。



写真 1-2 大深山遺跡

(出典：川上村 HP)



写真 1-3 天然記念物サラサドウダン

(出典：小海町 HP)

(土地利用)

北佐久地域の土地利用は、令和6年1月1日現在で総面積の約43%が山林、約19%が農地、約9%が宅地、約30%がその他（原野、公共用地、雑種地等）となっています。軽井沢町、御代田町は浅間山の麓という地形的特性もあり、山地率が50%を越えています。宅地は佐久市と軽井沢町に集中し、本地域内の宅地の約7割が両市町に位置します。

南佐久地域の土地利用は、令和6年1月1日現在で総面積の約53%が山林、約10%が農地、約1%が宅地、約36%がその他（原野、公共用地、雑種地等）となっており、宅地は主として河川沿いに集中しています。

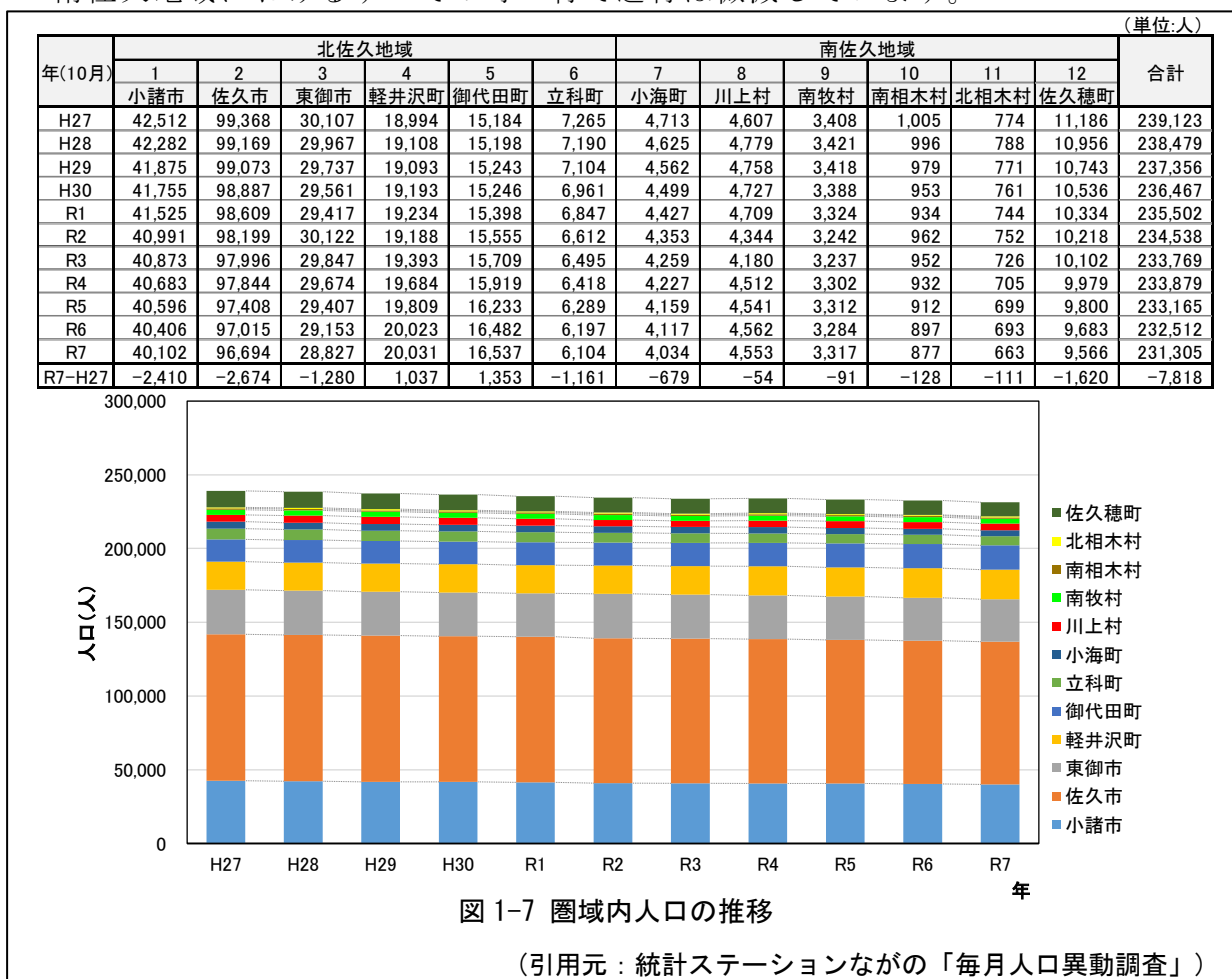
また、流域周辺の山々は、北部が上信越高原国立公園、西部が八ヶ岳中信高原国立公園、東南部は秩父多摩甲斐国立公園、東部は妙義荒船佐久高原国立公園に指定されています。

(人口)

佐久圏域内人口は、約231,300人（令和7年10月）で平成27年以降約10年間の推移を見ると、僅かながら減少傾向となっています。

市町別では、軽井沢町、御代田町が微増しており、一方、小諸市、佐久市、東御市、立科町は微減傾向を示しています。

南佐久地域におけるすべての町・村で進行は微減しています。



(産業)

小諸市・佐久市を中心とする中央平坦部から浅間山麓高原地帯にかけては、農業、商業及び製造業が混在する地帯であり、商業では、北陸新幹線佐久平駅周辺や、幹線道路沿線に大型店や飲食店が進出し新たな商業エリアが形成されています。一方、情報通信関連の電子部品や工作機械・半導体製造装置等の技術開発型企業が進出・立地してきており、製造業等の発展も見込まれます。

観光資源に恵まれている軽井沢高原や蓼科山麓高原地帯では、恵まれた自然や旧跡を活かしながら、環境に配慮した国際的観光・リゾート地が形成され、今後も発展が見込まれます。

川上村、南牧村を中心とした南部地域においては農業、佐久穂町、小海町を中心とした北部地域においては、電機部品製造を主体とした商工業が中心となっています。とりわけ、南部の八ヶ岳山麓に位置する川上村、南牧村を中心とした高原野菜の生産は全国的にも有数の規模を誇っています。また、八ヶ岳連峰を望む広大な野辺山高原のべやまこうげんや、猪名湖いなこまつぼらこ（松原湖）、白駒峰しろこまほうの噴火で大石川の源流が堰き止められてできた白駒池しろこまいけは四季を通じて訪れる観光客が多く、県内有数の観光地となっています。

佐久地域は、平成9年の長野新幹線開通に伴う佐久平駅さくくだいらが新設され、中部横断自動車道は佐久小諸JCTさくこもろから八千穂高原ICやちほこうげんまで開通しました。これらの建設により、今後、観光産業の拠点として、また県東部の商業の中心地としての役割を担っていくものと期待されています。

(自然環境)

圏域内の植生は、標高約700mの下流域から約3,000mの上流域まで幅広い垂直分布をもつことから多種多様です。標高700mから1,500mの低山地帯は主に人工林のカラマツ植林地帯で、1,800m付近ではミズナラが多く分布しています。1,800mを越える亜高山帯から高山帯にかけては自然林が残され、特に八ヶ岳山麓や御座山の一带は、シラビソ、オオシラビソの群落を形成しています。集落のある盆地や台地等では植生地・耕作地植生の水田雑草群落及び畑地雑草群落です。

局地的に広がっている主な植生としては、湯川上流域にブナクラス域自然植生のハルニレ群集、南軽井沢に植林地・耕作地植生の牧草地、浅間山や蓼科山山頂付近に寒帯・高山帯自然植生の高山ハイデ及び風衝草原、亜寒帯・亜高山帯自然植生のシラビソ・オオシラビソ群集とコメツガ群落、浅間山中腹にブナクラス域代償植生のアカマツ群落があげられます。

また、野生動物では国の特別天然記念物に指定されているライチョウ、カモシカ、国の天然記念物に指定されているヤマネが八ヶ岳山麓を中心に生息しており、当地が国内分布の中心でもあることからその積極的な保護が求められています。

第2節 圏域内河川の現状と課題

第1項 治水に関する現状と課題

(佐久圏域の主な水害)

佐久圏域では、台風起因する洪水被害が発生しています。近年の代表的な洪水による被害は、平成25年7月豪雨や令和元年東日本台風などが挙げられます。

表 1-1 佐久地域の主な洪水

NO.	生起年月	原因	家屋被害	災害地域
1	昭和36年6月24日～7月10日	梅雨前線豪雨	床上浸水 38棟 床下浸水 275棟	佐久町(現 佐久穂町)、川上村小海町、南牧村※
2	昭和40年9月17日～9月18日	台風第24号	全壊流失 1棟 半壊床上浸水 64棟 床下浸水 19棟	佐久町(現 佐久穂町)、八千穂村(現 佐久穂町)
3	昭和49年8月17日～9月10日	台風第14・16・18号	床下浸水 55棟	佐久町(現 佐久穂町)
4	昭和56年8月21日～8月23日	台風第15号	床上浸水 2棟 床下浸水 10棟	佐久町(現 佐久穂町)、小海町
5	昭和57年7月5日～8月3日	台風第10号	床上浸水 17棟 床下浸水 13棟 全壊流失 1棟 半壊 1棟	川上村
6	昭和60年5月27日～7月24日	台風第6号	床上浸水 9棟 床下浸水 39棟 半壊 13棟	小海町
7	平成7年9月15日～17日	台風12号	床上、床下浸水 2戸	佐久市
8	平成9年9月20日	台風第20号	床下浸水 1棟	川上村
9	平成10年8月15日～8月18日	梅雨前線豪雨	床下浸水 13棟	川上村
10	平成10年9月14日～9月18日	台風第5号	床下浸水 2棟	佐久町(現 佐久穂町)
11	平成11年8月10日～8月20日	豪雨	床上浸水 3棟 床下浸水 157棟	佐久町(現 佐久穂町)、八千穂村(現 佐久穂町)、小海町、北相木村、南相木村
12	平成12年9月8日～18日	豪雨、台風14号	床上、床下浸水 48戸	佐久市、小諸市、望月町、御代田町、浅科村、北御牧村
13	平成13年9月8日～12日	豪雨、台風15号		佐久市、軽井沢町、御代田町
14	平成16年9月4日～6日	豪雨		軽井沢町、御代田町、立科町
15	平成16年10月18日～22日	台風第23号	床上浸水 3棟 床下浸水 7棟	佐久町(現 佐久穂町)
16	平成18年6月30日～7月25日	梅雨前線豪雨		佐久市、小諸市、軽井沢町、御代田町、立科町
17	平成19年9月5日～8日	台風9号	床上、床下浸水 3戸	小諸市、佐久市、軽井沢町 御代田町
18	平成25年7月27日	豪雨	床下浸水 3戸	佐久市以下2地域2市町村
19	平成25年9月14日～17日	台風第18号	床下浸水 1棟	佐久穂町
20	平成25年9月15日～17日	台風18号	半壊 1戸 一部破損 21戸 床上・床下 186戸	小諸市他
21	平成27年6月14日～17日	豪雨	床下浸水 1棟	佐久穂町
22	平成27年9月6日～27日	台風第18号	床下浸水 2棟	佐久穂町
23	令和元年10月11日～15日	台風第19号	床上浸水 434棟 床下浸水 1,119棟 全壊流失 68棟 半壊 92棟	小海町、南牧村、南相木村、北相木村、佐久穂町、佐久市、小諸市、東御市、軽井沢町

(引用元：水害統計)



写真 1-4 被災状況 (平成25年9月台風18号、片貝川)

(佐久圏域の治水対策)

佐久圏域の治水事業は昭和 30 年代まで災害復旧工事等により護岸工を主体とした工事が行われてきましたが、昭和 40 年、49 年の大災害を契機に抜本的な治水対策に着手しました。主な事業としては、千曲川右岸の湯川における湯川ダムの建設（昭和 54 年完成）、抜井川における古谷ダムの建設（昭和 57 年完成）があげられます。その後、余地川において昭和 56 年から昭和 62 年まで連続して台風による被害が発生したため、余地ダムの建設（平成 15 年完成）が行われました。

河川改修として、平成初期にかけて濁川、布施川、片貝川、倉沢川、番屋川、湯川、精進場川、赤沢川、皿掛川、中沢川、香坂川等で河川改修を実施しました。

また、平成 11 年、平成 16 年に佐久穂町宿岩地区において、北沢川の流下能力不足により、床上浸水を含む甚大な浸水被害が発生しています。このことから、優先的に整備を実施する河川として、抜本的な治水対策を行っています。（出典：古谷ダム工事報告書、余地ダム工事誌）



写真1-5 湯川ダム



写真 1-6 余地ダム



写真 1-7 古谷ダム

(令和元年東日本台風による被害)

令和元年東日本台風では、信濃川水系で大きな被害が発生し、佐久圏域においても、過去最大となる家屋浸水 1,000 戸以上の大きな被害が生じました。

千曲川左支川の片貝川・大沢川では、流下能力を超える出水により越水氾濫が発生し、200 戸を超える家屋浸水が発生し、余地川や抜井川では、護岸の洗掘等により甚大な被害が発生しました。



写真 1-8 抜井川被災状況写真



写真 1-9 余地川被災状況写真

(近年の豪雨災害への対応)

近年、全国各地で大規模な豪雨災害が相次いで発生しており、長野県でも令和元年東日本台風で甚大な洪水被害が発生したことから、国、県、市町村が連携して対応する「信濃川水系緊急治水対策プロジェクト」を令和 2 年 1 月に、信濃川水系流域治水プロジェクトを令和 3 年 3 月に策定しました。両プロジェクトでは河川における対策のみならず、雨水貯留等の「流域における対策」や減災に向けた「まちづくり、ソフト施策」も一体となった取り組みを緊急的に推進することとされました。

さらに、その他の河川においても著しく治水機能が低下している箇所については、機能を向上させる必要があります。

第 2 項 利水に関する現状と課題

佐久圏域の河川の流水は、主に農業用水・発電に利用されています。千曲川では今井取水堰堤、西浦堰堤で発電に利用されています。湯川では湯川ダムにおいて不特定容量として 250,000m³ 確保されており、かんがいや流水の正常な機能の維持に利用されています。また南相木川では、東京電力リニューアブルパワー（株）が所管する南相木ダムがあり、発電用水としても利用されています。流量の不足等によりかんがい用水の取水困難などの発生が懸念されてきた抜井川・余地川についてはダムが建設され、河川の低水流況、既存水利流量の確保、景観・動植物の保護、流水の清潔な保持等を勘案した流量が確保されています。

当圏域には 51 件の許可水利権が設定されており、千曲川及び支川の 9 箇所が発電利用がなされています。また、主に農業用水として利用されている慣行水利権は 946 件設定されており、千曲川本川・支川において取水されている状況です。

近年大きな渇水は生じていないものの、河川水の利用、動植物の保護、河川水質の保全等、圏域全体で健全な水循環系の保全を図る必要があります。

流水の正常な機能の維持に関しては、湯川ダム、古谷ダム、余地ダムにおいて流水の正常な機能を維持するために、表 1-2(1)～表 1-2(3)に示す水量を確保するために、ダムから放流することとしています。

表 1-2(1) 流水の正常な機能を維持するための確保水量（湯川）

地点名	期 間	水 量 (m^3/s)
広戸発電所 放水口地点	5月21日 ～ 5月25日	0.479
	5月26日 ～ 5月31日	0.730
	6月 1日 ～ 6月15日	0.646
	6月16日 ～ 7月20日	0.702
	7月21日 ～ 8月 5日	0.730
	8月 6日 ～ 8月15日	0.561
	8月16日 ～ 9月20日	0.449
横根観測所 地 点	5月21日 ～ 5月25日	1.905
	5月26日 ～ 5月31日	1.689
	6月 1日 ～ 6月15日	1.489
	6月16日 ～ 7月20日	1.620
	7月21日 ～ 8月 5日	1.689
	8月 6日 ～ 8月15日	1.289
	8月16日 ～ 9月20日	1.027

(出典：湯川ダム操作規則)

表 1-2(2) 流水の正常な機能を維持するための確保水量（抜井川）

地点名	期間	水量(m^3/s)
ダム地点	5月21日 ～ 6月5日	0.263
	6月6日 ～ 7月20日	0.216
	7月21日 ～ 8月15日	0.252
	8月16日 ～ 9月20日	0.216
平川原 地点	5月21日 ～ 6月5日	0.319
	6月6日 ～ 7月20日	0.262
	7月21日 ～ 8月15日	0.306
	8月16日 ～ 9月20日	0.262

(出典：古谷ダム操作規則)

表 1-2(3) 流水の正常な機能を維持するための確保水量（余地川）

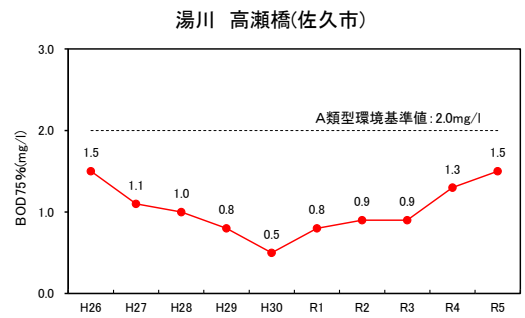
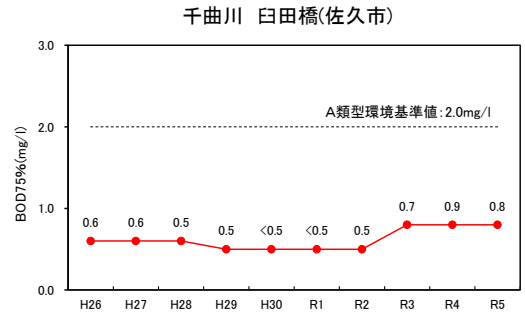
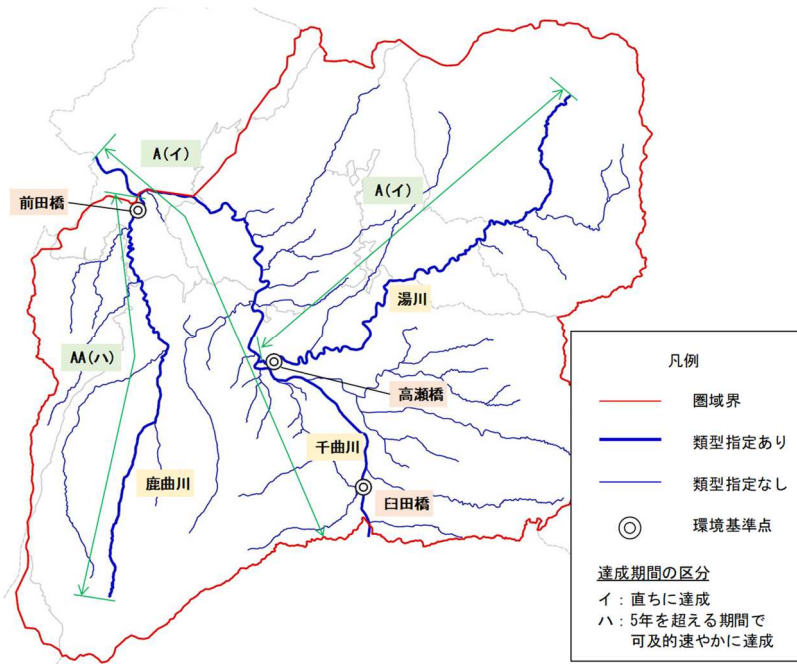
地点名	水量(m^3/s)
ダム地点	0.02
川久保地点	0.07

(出典：余地ダム操作規則)

第3項 河川環境に関する現状と課題

(水質)

佐久圏域では、千曲川及び湯川、猪名湖が水質汚濁に係る環境基準の河川A類型、相木川及び鹿曲川、千曲川上流がAA類型に指定されています。近年の水質調査の結果では、全ての環境基準点において、環境基準値を達成しています。

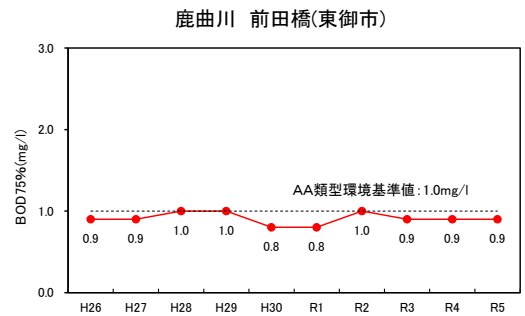


北佐久地域の水質汚濁に係る環境基準の指定状況

河川

水域	当該類型	指定の種類及び年月日
千曲川 (南佐久郡の湯川合流点から大屋橋まで)	A	S47.4.6 (環告第7号)
湯川 (全域)	A	県H6.1.24 (県告第65号)
鹿曲川 (全域)	AA	県H7.12.25 (県告第951号)

区分	類型	基準値
河川	A	BOD2mg/L以下
	AA	BOD1mg/L以下



※BOD (Biochemical Oxygen Demand: 生物化学的酸素要求量)

有機物による河川水などの汚濁の程度を示すもので、水中に含まれる有機物質が、一定期間、一定温度のもとで微生物によって酸化分解されるときに消費される酸素の量をいい、数値が高いほど有機物量が多く、汚れが大きいことを示しています。

※BOD75%値

BODの水質測定結果の一つであり、水質環境基準の適否の判断などに利用されます。全データを小さい方から並べた時に、(データ数×0.75)番目の値を指します。

図 1-8 北佐久地域の水質環境基準の水域類型指定状況及び水質の推移

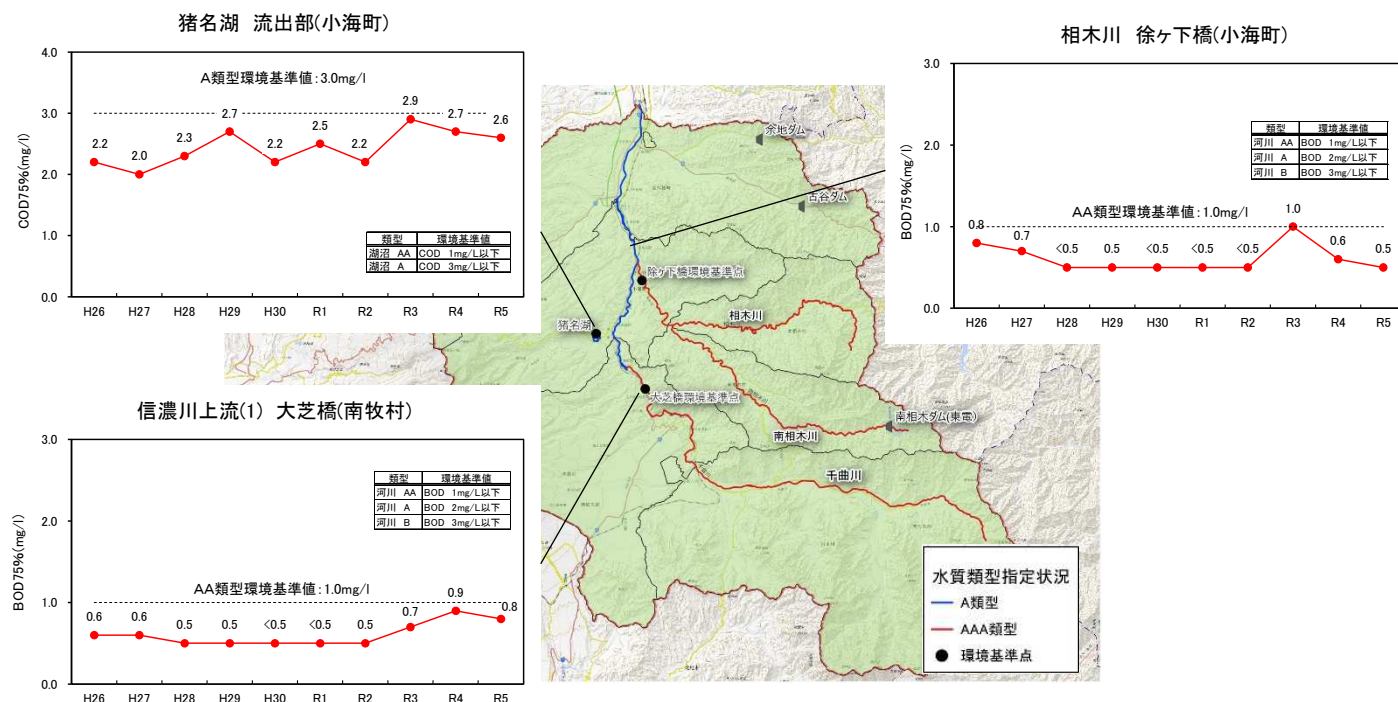


図 1-9 南佐久地域の水質環境基準の水質類型指定状況及び水質の推移

(河川環境)

千曲川支川の片貝川には、下流部にはアブラハヤ、シマドジョウ、ヤマメ等の魚類や、ヒゲナガカワトビケラ、シロタニガワカゲロウ等の底生動物が生息しています。貴重種として、スナヤツメやマルタニシ、マシジミが生息しています。

中流域では下流部に生息している生物のほか、オイカワ・コイ・フナ・ニジマス・イワナ等の魚類やヨシノマダラカゲロウ、アカマダラカゲロウ、シロタニガワカゲロウ等の底生動物が生息しています。貴重種として、ゲンジボタル、トウキョウダルマガエルが確認されています。

千曲川の最上流部に位置し、南佐久地域のほとんどの河川は瀬や淵が連続しており、その淵に留まり、流下してくる水生昆虫や落下昆虫を餌としているイワナ、ヤマメといった溪流魚が生息する山地河川となっています。

また、外来種の侵入が確認されており、植物では特定外来生物のアレチウリや産業管理外来種に選定されているハリエンジュ、魚類では特定外来生物のブルーギル、オオクチバスの生息域拡大が懸念されています。

(河川利用及び空間利用)

佐久圏域の河川では、水遊び、魚釣り、自然観察の場等で利用されています。湯川、抜井川、相木川、南相木川が溪流釣りの場として、猪名湖（松原湖）がワカサギ釣りやスケート場として利用されています。アユ釣り、ウグイのつけ場漁、溪流釣りが盛んです。

また、古谷ダム周辺は、平成9年度に「地域に開かれたダム」に指定され、平成13年度から平成15年度にかけて、親水護岸や散策道が整備されたこともあってレクリエーションの場となっています。

このような状況を踏まえ、河川管理者としてこれらの河川空間の保全や利用促進への支援を行っていく必要があります。

(河川環境保全のための取り組み)

河川の豊かな自然環境を守る河川愛護団体の活動は、圏域の各地で行われており、圏域全体で100を超える団体が結成され、地域ぐるみによる河川の草刈りやゴミ拾い等の取り組みが行われています。

一方、長野県では、河川上流域の山間部における人口減少や高齢化による担い手不足が懸念されており、今後、良好な河川環境を保全していくためには、より一層地域の状況にきめ細かく対応していくことが肝要です。

河川管理者と地域住民がより十分なコミュニケーションを図り、今まで以上に協力関係を築き、住民が積極的に河川管理に参加することが望まれます。



写真 1-10 宮川での活動状況



写真 1-11 霞川での活動状況

第4項 河川管理施設の維持管理に関する現状と課題

圏域内の河川には、ダム、樋門等の河川管理施設が数多く設置されており、今後、施設の老朽化の進行が見込まれます。

これらの操作を要する河川管理施設については、点検を行い、点検で確認された損傷や劣化部について適切な補修や更新を行い、常に十分な機能を発揮できるよう維持管理しています。特に、不具合が生じた場合に社会的影響が大きいダム等の重要構造物については、施設の長寿命化のための予防保全対策を検討し、重点的に維持管理しています。

また、堤防の機能が十分発揮できるように、堤防除草、定期的な点検、巡視等により、異常・損傷箇所の早期発見に努め、必要に応じて補修等を実施しています。

さらに、急勾配の山地から平坦な盆地へ流下するため土砂の堆積や河床の洗掘が起こりやすく、流水の阻害とならないよう、河道内の樹木群や堆積土砂を適切に維持管理して河積確保に努めています。

第2章 河川整備計画の目標に関する事項

佐久圏域の河川整備にあたっては、これまでの河川改修、水害発生、河川利用の状況や河川環境の保全に配慮し、第7次長野県水環境保全総合計画、第五次長野県環境基本計画等との整合を図り、関連する他事業との整合が取れた河川整備を行うものとします。

なお、本整備計画は、流域の社会情勢の変化、自然環境・河川状況の変化、地域の意向等を適切に反映できるよう適宜見直しを行うものとします。

第1節 計画対象区間

河川整備計画の対象とする河川は、小諸市、佐久市、東御市のうち旧北御牧村、軽井沢町、御代田町、立科町、小海町、佐久穂町、川上村、南牧村、南相木村、北相木村の3市5町4村における信濃川水系に属する一級河川 66 河川、全長約 618km とします。

17 頁以降の表 2-1 に、佐久地域の河川一覧表を示します。

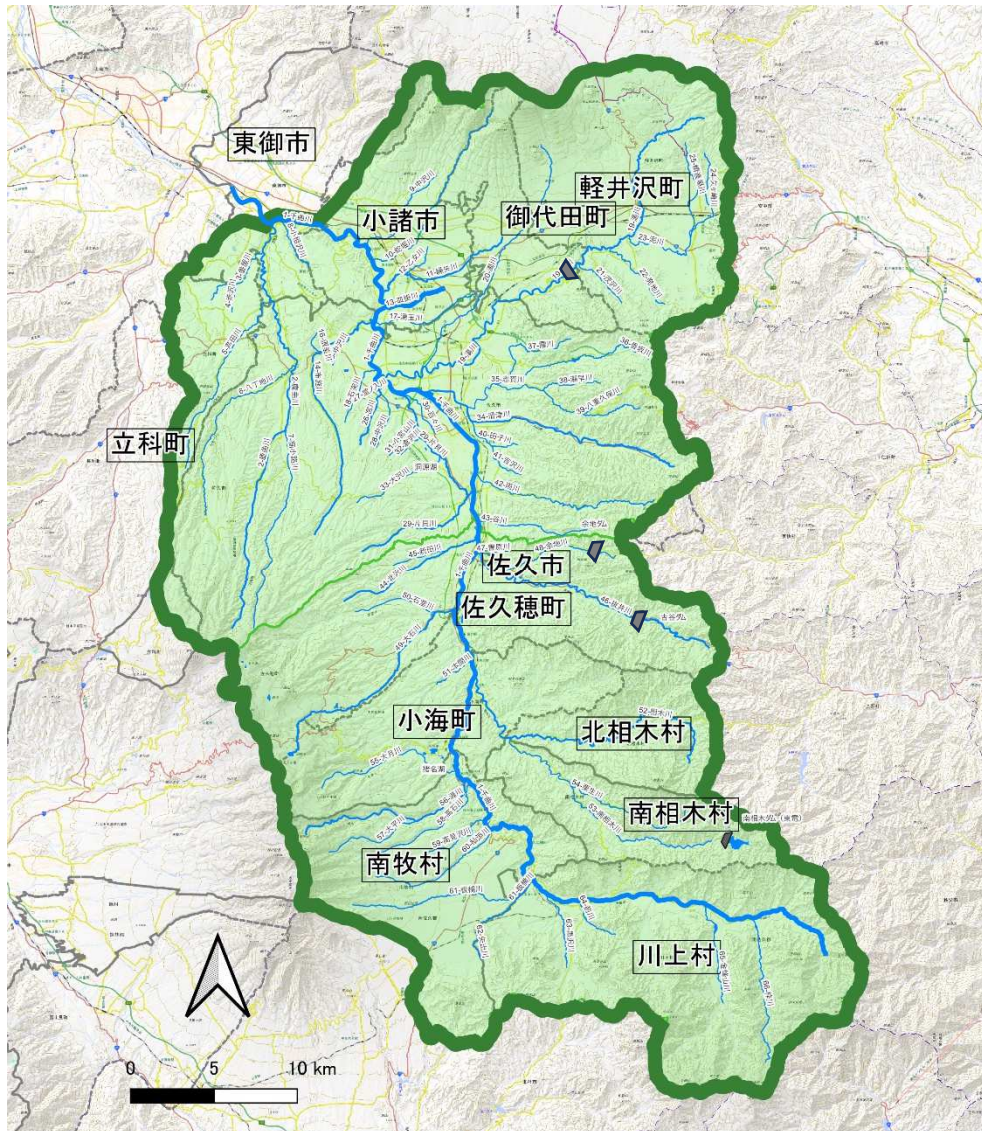


図 2-1 計画対象河川位置図

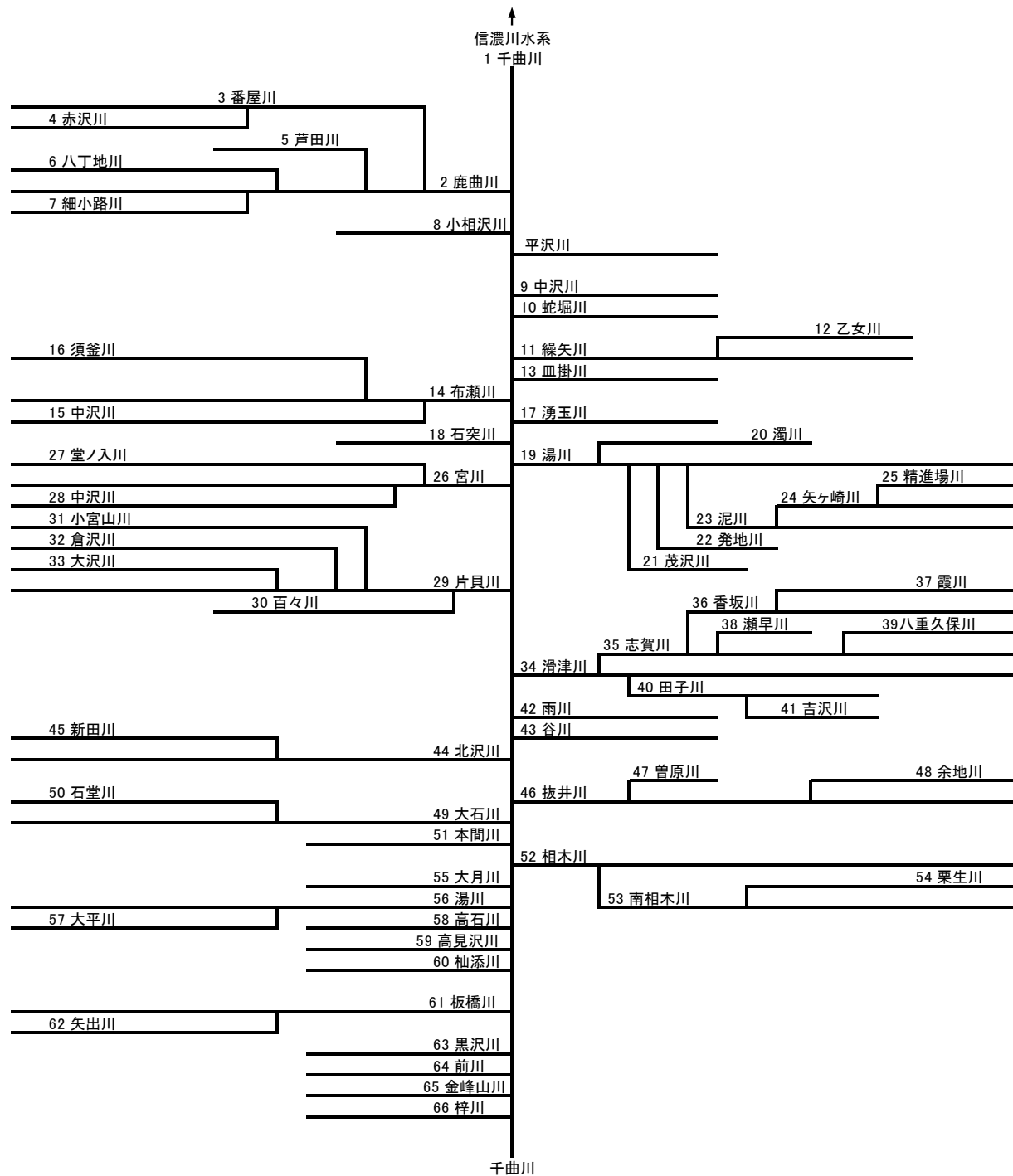


图 2-2 管内河川水系图

表 2-1(1) 圏域の河川一覧表

※千曲川の河川延長は、圏域内の延長をGISから算出した値

番号	河川名	区間		河川延長 (m)	
			上流端		下流端
1	ちくまがわ 千曲川	左岸	南佐久郡川上村大字秋山字西毛木場51-5地先	小諸市と東御市の境	82,669※
		右岸	〃 大字梓山字東毛場1番地先		
2	かくまがわ 鹿曲川	左岸	佐久市望月春日字春日岳5097-2	千曲川への合流点	27,459
		右岸	〃 5097-1		
3	ばんや かわ 番屋川	左岸	北佐久郡立科町山部字番屋4612地先	鹿曲川への合流点	8,605
		右岸	〃 峠96-2地先		
4	あかざわがわ 赤沢川	左岸	北佐久郡立科町芦田字東町南屋敷添2540-3地先の町道道暗渠下流端	番屋川への合流点	3,980
		右岸			
5	あしだがわ 芦田川	左岸	北佐久郡立科町芦田字八ヶ野5150-2地先	鹿曲川への合流点	19,483
		右岸			
6	ほちょうじがわ 八丁地川	左岸	佐久市協和字細山3488-1地先	鹿曲川への合流点	18,250
		右岸	〃 ごとめき3490地先		
7	ほそこうじ かわ 細小路川	左岸	佐久市春日字一ノ瀬4046-1地先	鹿曲川への合流点	5,200
		右岸	〃 わらび平4121-2地先		
8	こあいざわ がわ 小相沢川	左岸	東御市島川原字牛首567地先	千曲川への合流点	2,300
		右岸	小諸市大久保字中ノ坂3348-1地先		
9	なかざわがわ 中沢川	左岸	小諸市乙字古宿652-1地先	千曲川への合流点	1,800
		右岸	〃 山崎1120-1地先		
10	じゃぼりかわ 蛇堀川	左岸	北佐久郡御代田町塩野字塩の山167地先	千曲川への合流点	13,554
		右岸	〃 166-2地先		
11	くりや がわ 繰矢川	左岸	北佐久郡御代田町塩野字久合池3058-2地先	千曲川への合流点	10,000
		右岸	〃 3057-2地先		
12	おとめ がわ 乙女川	左岸	小諸市柏木字荒井546-6地先	繰矢川への合流点	2,200
		右岸	〃 546-8地先		
13	さらかけがわ 皿掛川	左岸	小諸市御影新田字谷地原2648地先	千曲川への合流点	3,000
		右岸	〃 谷地窪2049地先		
14	ふせ がわ 布施川	左岸	佐久市布施坂上5809-3地先	千曲川への合流点	16,132
		右岸	〃 5810-イ-2地先		
15	なかざわがわ 中沢川	左岸	佐久市矢島字宮脇1538地先	布施川への合流点	3,300
		右岸	〃 78-イ-2地先		
16	すがまがわ 須釜川	左岸	佐久市布施字入柳沢17-4地先	布施川への合流点	1,600
		右岸	〃 17-1地先		
17	わくたまがわ 湧玉川	左岸	小諸市御影新田字鎌田238地先	千曲川への合流点	6,100
		右岸	〃 八鎌田2地先		
18	いしつきがわ 石突川	左岸	佐久市根岸字石原坂4461地先	千曲川への合流点	2,700
		右岸	〃 中の平4379地先		

表 2-1(2) 圏域の河川一覧表

番号	河川名	区間		河川延長 (m)	
		上流端	下流端		
19	湯川	左岸 右岸	北佐久郡軽井沢町長倉字獅子岩地籍地先	千曲川への合流点	34,335
20	濁川	左岸 右岸	北佐久郡御代田町字血の池池先上流端を示す標柱	湯川への合流点	16,920
21	茂沢川	左岸 右岸	北佐久郡軽井沢町茂沢81地先	湯川への合流点	2,000
22	発地川	左岸 右岸	北佐久郡軽井沢町発地字大平889地先	湯川への合流点	4,800
23	泥川	左岸 右岸	北佐久郡軽井沢町字広原字泥川21-イ-5地先 " 24-イ-4地先	湯川への合流点	5,668
24	矢ヶ崎川	左岸 右岸	北佐久郡軽井沢町軽井沢字川越石1351-1地先	泥川への合流点	6,505
25	精進場川	左岸 右岸	北佐久郡軽井沢町軽井沢10-12地先の町道橋下流端	矢ヶ崎川への合流点	2,370
26	宮川	左岸 右岸	佐久市根岸字石2443-8地先 " 長入2773-1地先	千曲川への合流点	3,000
27	堂ノ入川	左岸 右岸	佐久市根岸字堂ノ入3751地先 " 3722-2地先	宮川への合流点	1,283
28	中沢川	左岸 右岸	佐久市根岸字下山ノ神103-1地先 " 御蔵1098-イ地先	宮川への合流点	4,550
29	片貝川	左岸 右岸	佐久市上小田切字本久保1758-1地先の市道橋	千曲川への合流点	16,797
30	百々川	左岸 右岸	佐久市桜井字児子塚672-3地先 " 671-4地先	片貝川への合流点	1,740
31	小宮山川	左岸 右岸	佐久市小宮山字西張600-1地先 " 伴野城根592地先	片貝川への合流点	800
32	倉沢川	左岸 右岸	佐久市前山字村上1161地先 " 1179-4地先	片貝川への合流点	750
33	大沢川	左岸 右岸	佐久市大沢字渡場3907-2地先の市道橋	片貝川への合流点	6,050
34	滑津川	左岸 右岸	佐久市内山字舟ヶ窪2790地先 " ホウコバ6地先	千曲川への合流点	24,089
35	志賀川	左岸 右岸	佐久市志賀字ぶどう10地先	滑津川への合流点	12,862
36	香坂川	左岸	佐久市香坂字ふぶき原1地先	志賀川への合流点	8,611

表 2-1 (3) 圏域の河川一覧表

番号	河川名	区間		河川延長 (m)	
		上流端	下流端		
37	かすみかわ 霞川	左岸	佐久市下平尾字大口2918地先	香坂川への合流点	3,200
		右岸	" 2018地先		
38	せはやかわ 瀬早川	左岸	佐久市志賀字ホタルガヤ2645-1地先	志賀川への合流点	2,980
		右岸	" 2631地先		
39	やえくぼかわ 八重久保川	左岸	佐久市志賀字上八重窪179-1地先の	志賀川への合流点	1,820
		右岸	市道橋		
40	たご がわ 田子川	左岸	佐久市中込大路常和字田り畑1400地先	滑津川への合流点	4,000
		右岸			
41	よしざわかわ 吉沢川	左岸	佐久市常和字吉沢堤上119の田地先	田子川への合流点	2,000
		右岸	" 131の畑地先		
42	あまかわ 雨川	左岸	佐久市田口東栃木211地先	千曲川への合流点	12,216
		右岸	" 詰ハラクラ299地先		
43	やが わ 谷川	左岸	佐久市入沢字堂平2501地先	千曲川への合流点	4,800
		右岸	" 入沢墓地堂2310-1地先		
44	きたざわかわ 北沢川	左岸	南佐久郡佐久穂町大字上字湯久保803-1地先	千曲川への合流点	4,960
		右岸	" 字大張651地先		
45	しんでんがわ 新田川	左岸	南佐久郡佐久穂町大字上字辰ノ脇2270-1地先	北沢川への合流点	1,460
		右岸	の町道橋下流端		
46	ぬくいがわ 抜井川	左岸	南佐久郡佐久穂町大日向千石2123番の1地先	千曲川への合流点	18,421
		右岸			
47	そぼらがわ 曾原川	左岸	南佐久郡佐久穂町大字平林字向久保738のイ地先	抜井川への合流点	820
		右岸	" 字曾原778地先		
48	よじがわ 余地川	左岸	南佐久郡佐久穂町余地中屋日影522番地先	抜井川への合流点	7,300
		右岸	" 字上日向1098-21地先		
49	おおいしがわ 大石川	左岸	南佐久郡佐久穂町大字千代里八ヶ岳2092地先	千曲川への合流点	14,497
		右岸			
50	いしどうがわ 石堂川	左岸	南佐久郡佐久穂町大字上字屋敷入奥国有林地先	大石川への合流点	12,535
		右岸			
51	ほんまがわ 本間川	左岸	南佐久郡小海町大字豊田字ばら沢5798-1地先	千曲川への合流点	5,500
		右岸			
52	あいきがわ 相木川	左岸	南佐久郡北相木村御座山432-1地先	千曲川への合流点	23,905
		右岸			
53	みなみあいきがわ 南相木川	左岸	南佐久郡南相木村南相木山国有林41あ林小班 地先	相木川への合流点	20,499
		右岸	同村南相木山国有林40よ林小班地先		
54	くりうがわ 栗生川	左岸	南佐久郡南相木村字栗生坂5181地先	南相木川への合流点	6,700
		右岸	" 字奥田日影5190地先		

表 2-1(4) 圏域の河川一覧表

番号	河川名	区間		河川延長 (m)	
		左岸	右岸		
55	おおつきがわ 大月川 (猪名湖を含む)	左岸	南佐久郡小海町豊里八ヶ岳地先	千曲川への合流点	9,988
		右岸			
56	ゆかわ 湯川	左岸	南佐久郡南牧村海尻清水原1644-1地先	千曲川への合流点	10,600
		右岸	中野原1648地先		
57	おおひらがわ 大平川	左岸	南佐久郡南牧村海尻大平1649地先	湯川への合流点	3,200
		右岸			
58	たかいしがわ 高石川	左岸	南佐久郡南牧村海尻ばら沢1613地先	千曲川への合流点	9,483
		右岸			
59	たかみざわがわ 高見沢川	左岸	南佐久郡南牧村大字海ノ口字鷹の巣2252地先	千曲川への合流点	1,200
		右岸			
60	そまぞえがわ 杣添川	左岸	南佐久郡南牧村海ノ口八ヶ岳下2366地先	千曲川への合流点	9,919
		右岸			
61	いたはしがわ 板橋川	左岸	南佐久郡南牧村海ノ口八ヶ岳上2256地先	千曲川への合流点	9,374
		右岸			
62	やでがわ 矢出川	左岸	南佐久郡南牧村海ノ口野辺山原2257地先	板橋川への合流点	6,630
		右岸	川上村御所耳矢出原1841-5地先		
63	くろさわがわ 黒沢川	左岸	南佐久郡川上村原南沢1番地先	千曲川への合流点	8,720
		右岸			
64	まえかわ 前川	左岸	南佐久郡川上村大字原810-1地先の	千曲川への合流点	1,000
		右岸	村道橋下流端		
65	きんぼうざんがわ 金峰山川	左岸	南佐久郡川上村川端下東股久保543地先	千曲川への合流点	12,862
		右岸			
66	あずさがわ 梓川	左岸	南佐久郡川上村秋山梓久保西53地先	千曲川への合流点	9,701
		右岸			

第2節 計画対象期間

本河川整備計画の対象期間は、河川整備の実施に関する事項に記載されている河川整備が一連の効果を発現する期間として、今後20年間とします。

第3節 洪水による災害の発生防止又は軽減に関する事項

佐久圏域内の河川のうち、沿川の人口、資産の集積状況、現況の流下能力、災害の発生状況、流域内の開発予定等を踏まえ、北沢川を優先的に整備します。整備にあたっては圏域内の他河川とバランスの取れた目標治水安全度を設定し、この治水安全度に相当する洪水を安全に流下しうる流下能力を確保します。

さらに、その他の河川においても著しく治水機能が低下している箇所については、機能を向上させるため、河川管理施設の強化を図ります。

また、「信濃川水系（信濃川上流）流域治水プロジェクト」に基づき、流域のあらゆる関係者と協働したまちづくりやソフト対策を実施し、流域一体となった防災・減災対策を推進します。

第1項 優先的に整備を実施する河川

[北沢川]

沿川の人口や資産の集積状況、流域内の土地利用の状況、災害発生時の社会的影響、他河川の改修規模とのバランスを考慮し、年超過確率1/30規模の洪水（千曲川合流点で1秒間につき150立方メートル）を安全に流下させることのできる治水安全度を確保し、佐久穂町宿岩区及び高野町相生区において家屋等への浸水被害を防止することを目標とします。

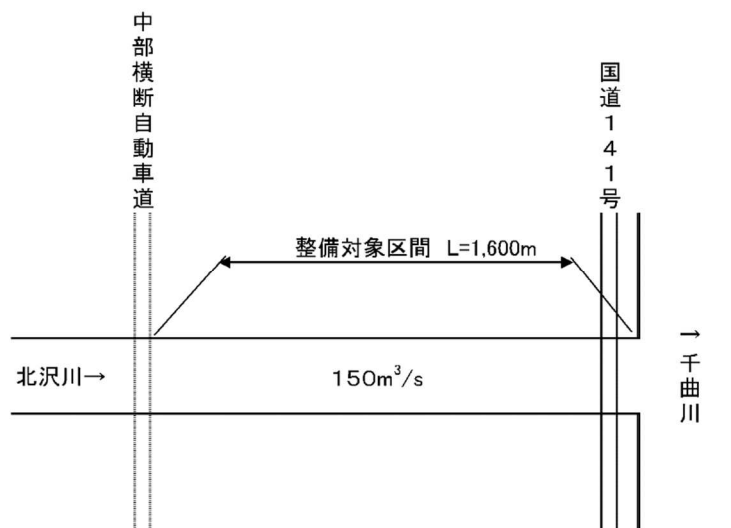


図 2-2 北沢川流量配分図

第4節 河川の適正な利用及び流水の正常な機能の維持に関する事項

第1項 河川の適正な利用に関する目標

河川敷や堤防天端の利用については、地域住民や自治体と連携を図りながら適正利用に努めます。

また、河川への不法投棄の防止や清掃などの河川美化については、地域住民や関係機関などと協力しながら適正な管理に努めます。

第2項 流水の正常な機能の維持に関する目標

湯川、抜井川および余地川においては、渇水時に流水が不足し、河川環境の悪化等が懸念されることから、流水の正常な機能の維持に必要な流量確保を行うため、河川の低水流況、既存水利流量の確保、景観、動植物の保護、流水の清潔な保持等を考慮した流量を定め、それぞれ、湯川ダム、古谷ダム及び余地ダムにおいて決められた流量を放流し、必要な流量を確保するよう努めています。

他の河川については、各河川の水利用の実態や地元住民の意見を参考に、優先度の高い河川については、流況等のデータの蓄積や動植物の保護、流水の清潔の保持等について必要な調査・検討を行い、正常流量の設定に努めます。

また、異常渇水時には関係者と連携し、節水等の広報活動を行うとともに、必要に応じて利水関係者間の利用調整のための情報提供に努めます。

第5節 河川環境の整備と保全に関する事項

河川改修にあたっては、多自然川づくりを基本とし、河川や周辺の自然環境を考慮し、工事に伴う影響を極力減らすことにより、河川環境の保全を図り、グリーンインフラの取組を推進します。現状の河床形態や動植物の生息・生育・繁殖環境に配慮した瀬・淵等の保全、森林の持つ公益的機能の一因である保水機能を加味し、良好な河川環境の保全・創出等に努めます。

河川愛護団体や流域住民との情報交換により河川の流況等の把握に努めるとともに、河川愛護活動を支援し、住民参加による河川環境の保全を推進します。

なお、人口減少に伴う河川愛護団体や地域住民の活動低下を抑制するために、地域住民の意見を聞きながら、親水施設や水辺空間の整備・利用促進など、地域住民が河川と触れ合える環境の創出に努めます。

外来生物の増加により、在来生物の捕食や採餌環境の競合など、従来の生態系が攪乱されています。また、水産資源を減少させ漁業に被害を与えるなど、自然や人間の営みに対して影響を及ぼす可能性があります。このような外来生物の侵入・拡散を防止するため、関係機関と連携し、特定外来生物等が及ぼす影響や抑止策の広報活動を行うとともに、駆除・拡散防止に努めます。

また、中部横断自動車道・八千穂高原 IC 付近の「道の駅 八千穂高原」の整備を契機とし、地域と連携した賑わいのある河川空間を創出することを目的とした「八千穂地区かわまちづくり計画」に基づき、以下のとおり、河川環境の向上を促進します。

[大石川・千曲川（八千穂地区）]

令和4年8月9日に登録された「八千穂地区かわまちづくり計画」に基づき、

川を身近に感じてもらえる環境整備により新たな水辺の賑わいを創出するとともに、利用者の利便性、安全性の確保に加え、地域振興につなげていくことを目標とします。



図 2-3 大石川整備イメージ

(引用元：八千穂地区かわまちづくり計画)



図 2-4 千曲川整備イメージ

(引用元：八千穂地区かわまちづくり計画)

第6節 河川の維持管理に関する事項

河川の維持管理に関しては、河川の現状や地域の特性を踏まえつつ、洪水などによる災害発生の防止又は軽減、河川の適正な利用、流水の正常な機能の維持、河川環境の整備と保全などの観点から、堤防、ダム等の河川管理施設について定期的に点検を行い、適正な機能を確保します。

また、今後、老朽化の進行が見込まれる河川管理施設については、計画的かつ効率的な維持管理や更新を行います。

さらに、河道内に繁茂した樹木や堆積土砂については、流水の阻害とならないよう、動植物の生息・生育・繁殖環境への影響などに配慮しながら適切に管理します。

第3章 河川整備の実施に関する事項

第1節 河川工事の目的、種類及び施行の場所並びに当該河川工事の施行により設置される河川管理施設の機能の概要

第1項 河川工事の目的

(1) 優先的に整備を実施する河川に関する事項

河川整備計画の目標を実現させるための具体的な方策として、計画的に河川整備を施行する河川とし、整備区間は、沿川の土地利用状況や過去における被災状況及び既定計画と現在までの実施状況等を考慮し表3-1の区間とします。また、前後の一連区域に比較して流下能力が不足している箇所については、河川局部改良実施計画に基づき河道の拡幅・掘削等を実施します。なお、未改修河川（区間）の河川整備については、圏域内の河川整備の進捗を勘案しながら、今後検討していくこととします。

災害復旧工事及び維持工事等は、表3-1の区間にとらわれず必要に応じて、実施を検討します。

(2) 減災・危機管理に関する事項

近年頻発している集中豪雨の状況や、気候変動等の状況及びそれらに関する新たな知見に照らし合わせ、計画規模を超える洪水が発生した場合や、整備途上において施設能力を超える洪水が発生した場合における水害リスクの増大にそなえ、「信濃川水系緊急治水対策プロジェクト」に基づき、施設規模を上回る洪水に対する河川対策として、堤防天端の保護や堤防裏法尻の補強等の危機管理型ハード対策を必要に応じて実施します。また、準用河川を含む圏域に係る関係機関と連携し、施設の構造、整備手順等の工夫、さらには円滑な避難や的確な水防活動への協力・支援など、流域対策を含むハード対策と、まちづくり・ソフト施策の組合せにより、できる限り被害の軽減が図られるよう努めます。

(3) 既存の河川管理施設の機能向上に関する事項

河川施設を対象に、日常点検や定期点検を実施し、所要の機能を維持するとともに、本来備えるべき機能を発現できないおそれのある河川管理施設については、施設機能向上計画に基づき対策を実施します。

(4) 河川環境の整備と保全に関する事項

[大石川]

河川環境整備として、道の駅から大石川河畔へアクセスするための階段工や護岸工、渡河施設としての機能を持つ帯工などの整備により、川とふれあうことのできる空間を創出し、地域の魅力を発信します。実施箇所及び実施内容については、関係機関、地元と協議の上、検討します。

[千曲川（八千穂地区）]

河川環境整備として、愛宕公園を拠点に、千曲川の水際へアクセスするための護岸工及び階段工の整備により、水辺体験や環境学習等の多様な遊び・学びを实践できる空間を生み出します。実施箇所及び実施内容については、関係機関、地元と協議の上、検討します。

第2項 河川工事の種類及び施行の場所並びに当該河川の工事施行により設置される河川管理施設の機能の概要

表 3-1 優先的に整備する河川における整備実施箇所

河川名	施工場所	河川整備の種類
北沢川	千曲川合流点 ～中部横断自動車道渡河部（約 1.6km）	河道拡幅、河床掘削 護岸工、橋梁工等

第2節 河川の維持の目的、種類及び施行の場所

第1項 河川維持の目的

河川の維持管理は、洪水による災害の発生防止又は軽減、河川の適正な利用及び流水の正常な機能の維持、生物の生息・生育・繁殖環境に配慮した瀬・淵・砂州等の保全に努め、良好な河川環境が保全されるように行います。

堤防、ダム等の河川管理施設は、洪水時に確実に機能が発揮されるように維持管理を行います。

河川愛護団体や住民による河川愛護活動を支援することにより、住民参加による河川環境保全を促進します。

第2項 河川の維持の種類及び施行の場所

(1) 河道の維持管理

圏域内の河川について流下能力を確保するため、定期的な河川巡視により土砂の堆積状況の把握に努めるとともに、洪水時に河積阻害となることが予想される箇所においては、動植物の生息・生育・繁殖環境等に配慮しながら河道の浚渫、流木の除去等、適切な維持管理を実施します。



写真 3-1 堆積土砂の除去の様子



写真 3-2 法面の除草の様子

(2) 河川管理施設の機能確保に関する項目

堤防及び護岸等の河川構造物の変状、異常の早期発見のため、堤防除草や定期的な河川巡視を行うとともに、河川管理上支障をきたす場合は速やかに修繕等必要な対策を行います。

湯川ダム、古谷ダム及び余地ダムについては、ダム本体、貯水池及びダムに係わる施設を常に良好に保つため、必要な計測・点検を行うとともに、必要に応じダム施設等の更新を行うことで、予防保全に努めます。

老朽化の進行が懸念されるダム、樋門等の河川管理施設については、長寿命化計画を策定し、効率的かつ計画的な維持修繕を行います。

さらに、治水上の安全性を保持するために、橋梁及び樋門、取水堰等の許可工作物についても、洪水時の洗掘や河積の阻害等、河川管理上の支障となるものについては、施設管理者と協議の上、適切な処置に努めます。また、施設の新築や改築にあたっては、施設管理者に対して治水上の影響を考慮の上、環境保全にも配慮するよう指導を行います。

雨量観測所、水位計（危機管理型水位計含む）、簡易型河川監視カメラ等の監視施設については、正常に機能するよう適切な維持管理を実施します。

(3) 流水の正常な機能の維持に関する項目

関係市町村、利水関係者、河川愛護団体及び漁業関係者等と連携を図り、積極的に情報を収集するとともに、河川パトロール等により流水の状況把握に努め、必要に応じて対策を行います。

また、流水の状況把握とともに、自然環境等の調査を実施します。

(4) その他

河川愛護団体や流域住民との情報交換により河川の流況等の把握に努めるとともに、住民参加による河川環境の保全を促進します。

さらに、河川区域内への不法投棄や不法占用等は、河川環境や景観を損ねるほか、洪水時の河積阻害となり被害を拡大する恐れがあるため、定期的な河川巡視などにより、不法行為等の防止・早期発見に努めます。また、こうした不法行為に対しては、必要に応じ、国、関係市町村、警察等と連携し、法令に基づいた不法行為是正のための措置を講じます。

第4章 河川情報の提供、地域や関係機関との連携に関する事項

第1節 河川情報の提供に関する事項

第1項 超過洪水対策

施設能力以上の洪水が発生した場合や計画規模を上回る洪水が発生した場合においては、被害を最小限に抑えるため、ソフト対策の積極的な推進を図ります。

具体的には、雨量・水位情報をリアルタイムで収集し、関係機関に情報提供することにより、水防活動等の必要な対策への支援を迅速に行います。さらに、関係機関と連携し、公表済みの浸水想定区域や避難場所等を記載したハザードマップの周知を図り、地域住民の水害に対する防災意識の啓発や高揚を図ります。

また、関係機関と調整し、避難勧告等を発令するためのタイムラインに基づく実践的な避難訓練を継続的に実施します。

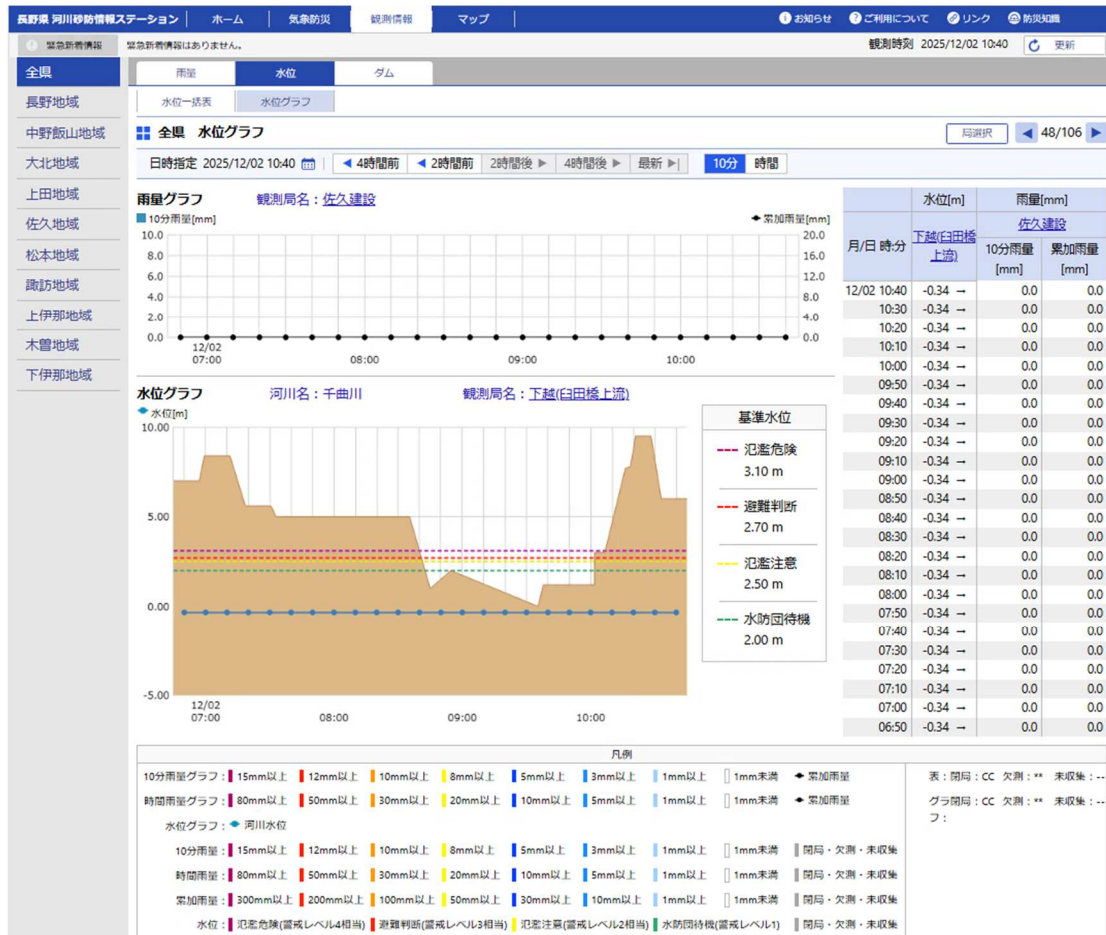


図 4-1 長野県河川砂防情報ステーション（佐久市下越）

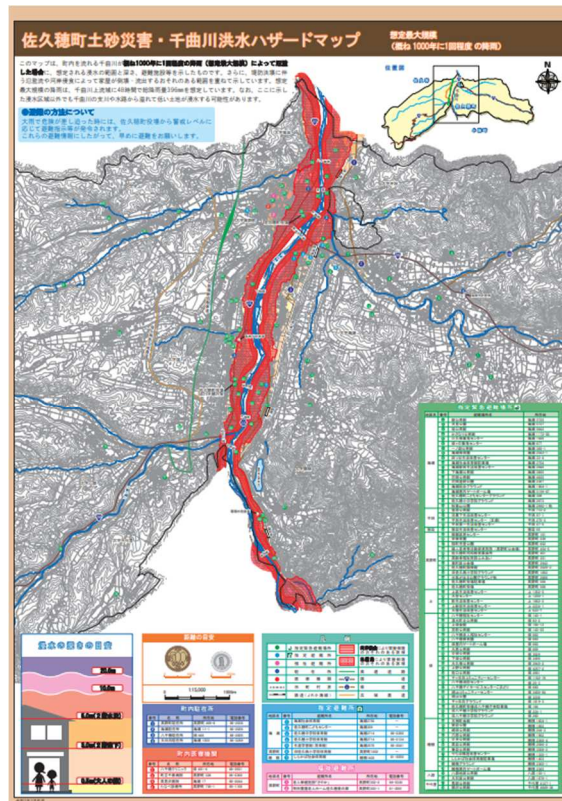


図 4-2 佐久穂町ハザードマップ

第2項 河川に関する情報提供

河川事業に関する情報提供については、パンフレットの配布やインターネットホームページ等を利用して、できる限り多くの住民を対象に実施し、理解を得るよう努力します。

洪水時においては、住民がより適切な避難判断をできるように、危機管理型水位計や簡易型河川監視カメラの設置を進めるとともに、インターネットを通じて、リアルタイムで河川の状況を確認し避難判断に活用できるよう取り組みを進めます。

また、関係機関と連携を図りながら、小中学校の総合学習や広報、NPO 等子どもから大人まで対象とした幅広い活動を通じて、水害の経験や、水害から身を守るための先人の知恵等も含めた河川の歴史、文化を伝承し、防災文化の育成に向けた取り組みを支援します。

併せて、河川の魅力、怖さや生活との関わりなどについて理解を深められるような取り組みを行います。

さらに、地域住民への「出前講座」の実施や自治体職員に対する研修の開催などにより、必要な知識や情報の提供を行います。



写真 4-1 信州防災アプリ



写真 4-2 危機管理型水位計

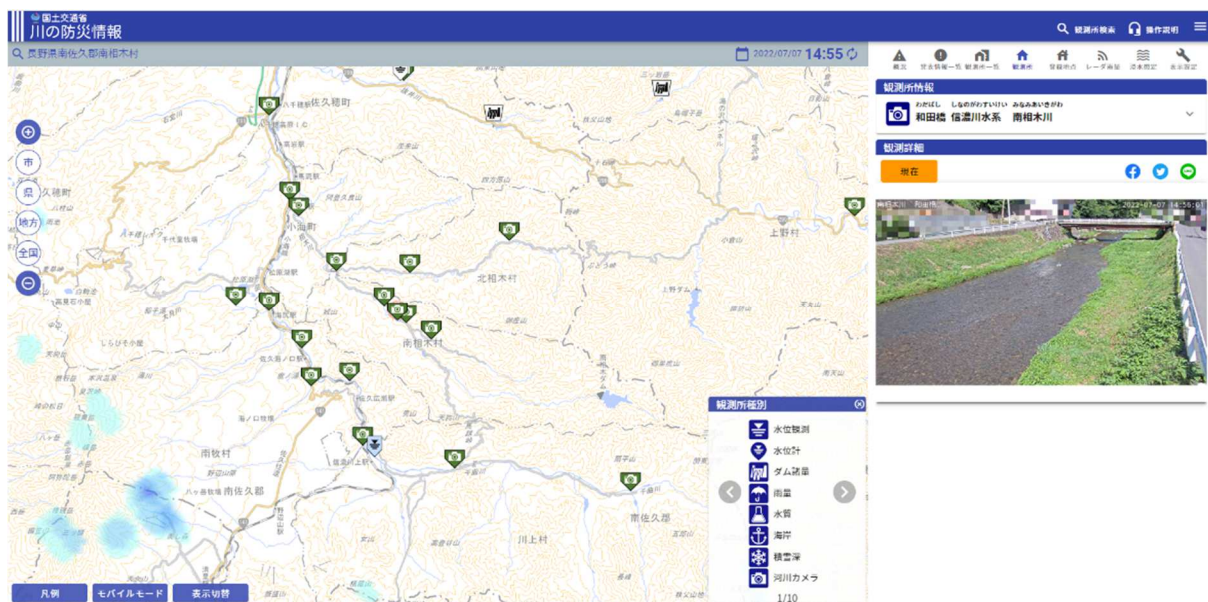


図 4-3 国土交通省 川の防災情報

第3項 水質事故等への対応

水質事故、濁水被害等が発生した場合には、事故状況の把握、関係機関への情報の共有に努め、水質の監視、事故処理等について関係者及び関係機関と協力して行います。

第2節 地域や関係機関との連携等に関する事項

第1項 水防活動への支援等

河川整備と相まって、洪水等の被害を最小限に食い止めるためには、地元の水防団等による巡視や、緊急対策として行われる各種水防工法の実施による水防活動が不可欠です。また、近年河川周辺への資産の集積に伴い、水防活動の役割は

益々重要なものとなっています。

このため、日常から河川管理者と水防団が密接な情報交換を行う等、相互の協力体制を確立するように努めます。また、水防団が迅速・的確な水防活動を行うため、河川管理者と水防団が協働して洪水時等の対応を行います。

具体的には、氾濫が予測される区域においては連絡系統を定めた水防計画を樹立し、関係機関と連携し洪水被害を防止・軽減するための水防活動を支援します。

要配慮者利用施設の避難確保計画を作成するよう指導し、水防団等へ情報共有することで、逃げ遅れゼロを目指します。

また、水防活動を支援するため、水防倉庫や防災拠点の新設に向けた取り組みを推進します。

第2項 流域からの流出量の低減

「信濃川水系（信濃川上流）流域治水プロジェクト」に基づき、公共施設における雨水貯留浸透施設の設置や、ため池・水田を活用した雨水貯留の取組、各戸貯留施設の設置補助制度を推進することで、雨水が河川へ流入することを抑制し、河川への負担を軽減します。併せて森林整備を行い、森林が持つ保水機能を向上し、流出抑制に努めます。

また、当圏域では、高原野菜のマルチ栽培が盛んであり、降雨が畑へ浸み込まずに、用水路を通じて河川に短時間で流出することが懸念されることから、関係町村等流出抑制対策を検討します。

流域住民の視点に立った適正な河川管理を行うため、治水上影響の大きい土地の改変に伴う開発行為については、関係機関と連携して流出量の低減に努めるとともに、各市町村に対して「雨水排水規制ガイドライン」等の策定を促し、流出抑制施設の設置を推進します。



写真 4-3 雨水貯留タンク設置状況



写真 4-4 治水 ONE NAGANO パンフレット

第3項 関係機関及び流域住民との連携

(1) 流域住民と連携した川づくり

河川は、流域住民の生命・財産を洪水から守る治水施設としての役割はもちろんのこと、近年においては、貴重な水と緑の空間として人々にうるおいを与える役割も評価され、地域と河川の密接な関係が大切にされています。

こうした状況を踏まえ、計画、施工から維持管理に至るすべての段階において、流域に居住する住民や市町村等と連携を図り、地域ぐるみでの“川づくり”を目指します。

また、沿川住民等で組織された河川愛護団体と連携した草刈り、ゴミ拾い、アレチウリをはじめとした外来種対策等の維持管理や新たな維持管理として「川のアダプトプログラム事業」により、地域住民、企業と関係町村とのパートナーシップによる河川美化活動・河川愛護活動の普及に努めるとともに、河川が環境教育の場として有効活用されるよう地域住民や地域の小中学校との連携を深めていきます。

(2) 既存ダムの利活用

令和元年東日本台風を契機に、水害の激甚化、治水対策の緊要性、ダム整備の地理的な制約等を勘案し、緊急時において既存ダムの有効貯水容量を洪水調節に最大限活用できるよう、「既存ダムの洪水調節機能の強化に向けた基本方針」が令和元年12月に策定されました。これを踏まえ、令和2年5月には国・県・自治体・ダム管理者及び関係利水者間で「信濃川水系（上流部）治水協定」が締結され、事前放流及び時期ごとの貯水位運用により、一時的に洪水を調節するための容量を利水容量から確保するといった運用方針が示されました。

湯川ダム・余地ダム・古谷ダムに加え、東京電力リニューアブルパワー（株）所管の南相木ダムについては、柔軟なダムの運用がなされており、令和6年度には、古谷ダムにおいて初めて事前放流が実施されました。

洪水被害の軽減に向けて、今後も国・県・ダム管理者・市町村・地域住民等と連携を図り、情報共有のための適切な連絡体制を整えていくとともに、大規模出水時には洪水被害軽減のための適切な対応を実施し、流域の治水安全度向上に努めます。

(3) 総合土砂管理

総合的な土砂管理に関し、土砂生産域から海岸までの土砂の移動が起こる領域全体の健全化に向け、関係機関等と連携し情報共有を図ります。

また、土砂動態及び土砂の流下による河川環境の変化の把握に努め、その結果を維持管理も含めた土砂対策に反映し、順応的な土砂の管理を推進します。必要に応じて学識者の知見を踏まえるとともに、地域住民や関係機関との情報の共有を図ります。

第4項 まちづくりと連携した河川整備に関する事項

圏域内の土地利用や空間利用の状況、歴史を踏まえ、河川の特性を生かしたまちづくりや、地域交流の場の提供を推進するため、市町村、関係機関、地域住民等との連携を図ります。

また、地域に根ざしたよりよい川づくりを進めるため、河川整備や維持管理にあたっては、関連情報の周知及び地域住民からの意見聴取に努めます。

さらに、地域住民・関係機関と連携し、水害に強い地域づくりを支援し、推進するほか、災害時の減災対策・水防活動箇所を削減するため、立地適正化計画の策定を推進し、災害時の水害リスク軽減に向けた検討を実施します。

第5項 大規模氾濫減災協議会の取組

圏域内の県管理河川において氾濫が発生することを前提とし、社会全体で常に洪水に備える「水防災意識社会」を再構築することを目的に、「佐久圏域大規模氾濫減災協議会」を設立しました。これは河川管理者、市町村などの関係機関が連携、協力して、減災のための目標を共有し、ハード対策とソフト対策を一体的、計画的に推進していくものです。

これにより、「現状の水害リスク情報」や「市町村が行う円滑かつ迅速な避難の取り組み」「的確な水防活動等の取り組み」など、各取り組み状況の情報を共有し、圏域の方針を策定、周知します。

避難の取組として、市町村長が行う避難判断を河川管理者が支援できるよう、異常洪水時における市町村長との連絡体制（ホットライン）を整備し、情報の確実性・速達性の確保に取り組みます。

今後、この方針に基づく減災対策が確実に実施されるよう、進捗確認等、フォローアップを行っていきます。

第6項 「流域治水」の取り組み

気候変動の影響や社会状況の変化を踏まえ、河川の流域のあらゆる関係者が協働して流域全体で行う「流域治水」を推進するため、国や市町村、企業、住民等と連携し、「信濃川水系（信濃川上流）流域治水プロジェクト」に基づいた対策に取り組みます。

これまでの治水対策は、河川管理者が主体となり、堤防や護岸の整備、ダム等の河川施設の整備を進めてきましたが、気候変動による水害リスクは増大しており、これまでの対策だけでは安全度の早期向上に限界がある状況となっています。

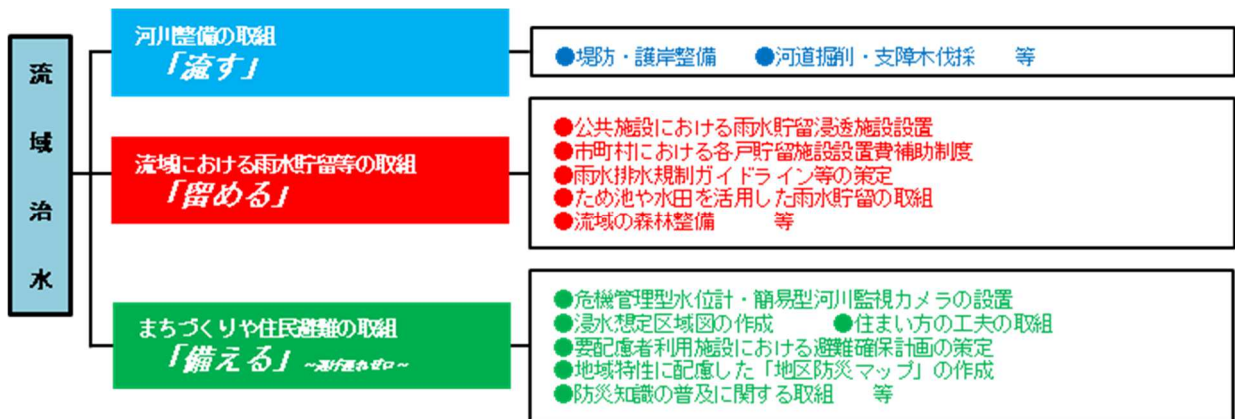
長野県においても、令和元年東日本台風災害をはじめとして、毎年のように甚大な災害が発生しており、社会全体で洪水に備える意識を高め、あらゆる関係者が協働して流域全体で水害に強い地域をつくる「流域治水」への転換を図ったところです。

この「流域治水」では、『河川整備による「流す」取組』、『降った雨が河川に流れる前に「留める」取組』、『逃げ遅れゼロを目指した水害に「備える」取組』の3つの取組を推進することとし、様々な取組を開始しているところです。



(出典：国土交通省資料)

図 4-4 流域治水のイメージ



(出典：長野県河川課資料)

図 4-5 長野県の流域治水の3本柱イメージ

信濃川水系 佐久圏域 河川整備計画（附図）

○北沢川

整備区間図.....	1
流量配分図.....	2
縦断図.....	3～7
河川整備イメージ図.....	8

○大石川・千曲川

八千穂地区かわまちづくり全体計画図（ゾーニング）.....	9
整備イメージ図.....	9

○北沢川



図 1-1 整備区間図

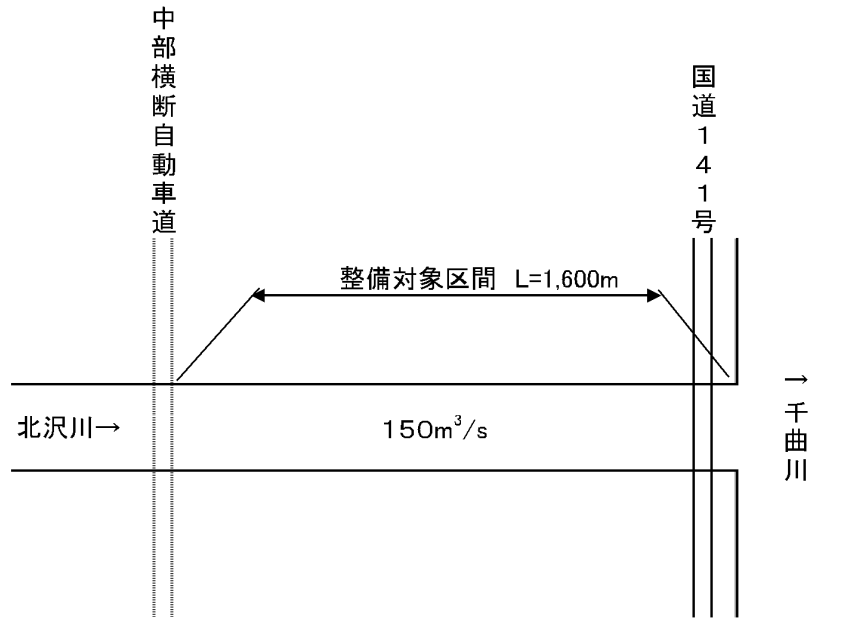
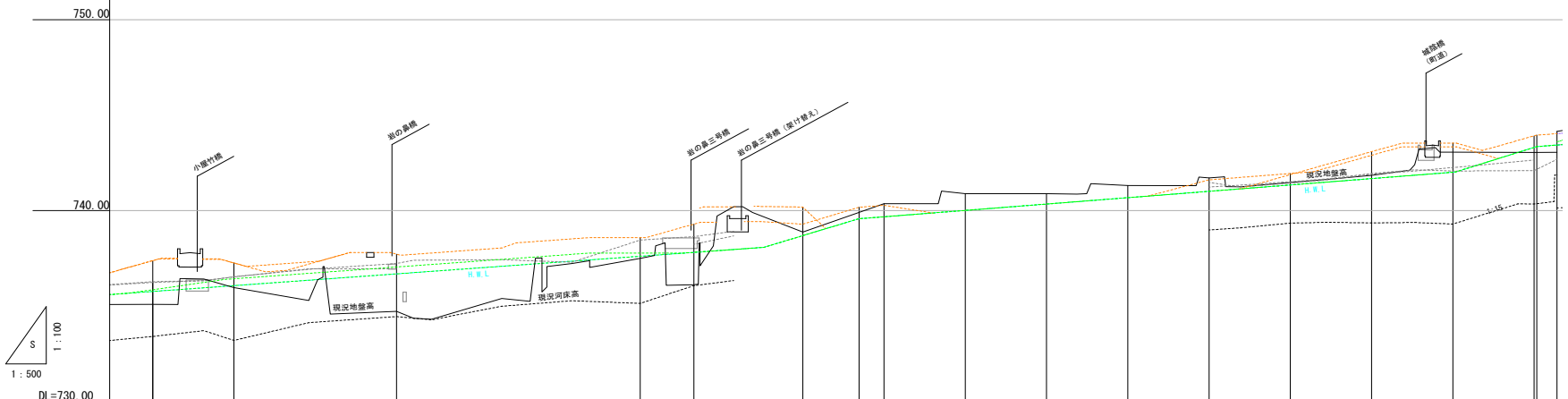


图 1-2 流量配分图

縦断面図(2)

V=1:100
H=1:500

- (凡例)
- 現況地盤高
 - 現況河床高
 - 現況右岸護岸高
 - 現況左岸護岸高
 - 計画高水位
 - 計画右岸護岸高
 - 計画左岸護岸高
 - 計画右岸堤防高
 - 計画左岸堤防高
 - 計画右岸道路高
 - 計画左岸道路高



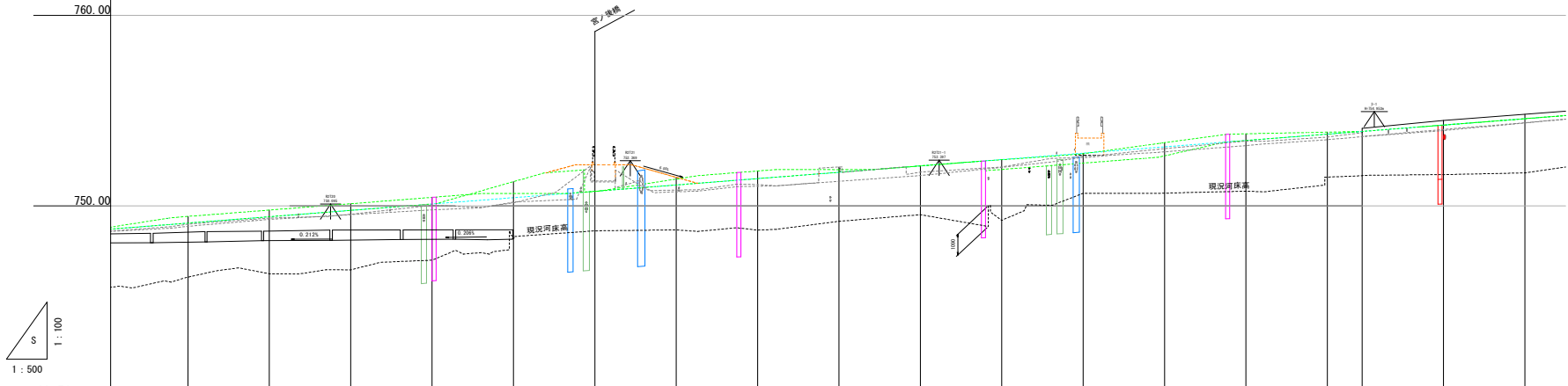
DL=730.00

計	河床勾配	1:1.60 L=166.80m H=2.78m																								
	右岸護岸高	726.88	726.42	727.77	727.88	728.68	728.68	728.67	728.67	740.01	740.01	740.34	740.67	741.01	741.34	741.34	742.01	742.01	742.31	742.31	742.35	742.35	742.43	742.43	742.59	742.59
	左岸護岸高	725.76	726.04	727.60	727.80	728.68	728.68	728.67	728.67	740.01	740.01	740.34	740.67	741.01	741.34	741.34	742.01	742.01	742.31	742.31	742.35	742.35	742.43	742.43	742.59	742.59
	高水位	725.76	726.06	727.60	727.80	728.68	728.68	728.67	728.67	740.01	740.01	740.34	740.67	741.01	741.34	741.34	742.01	742.01	742.31	742.31	742.35	742.35	742.43	742.43	742.59	742.59
地	右岸護岸高	726.87	726.53	728.45	728.43	728.68	728.68	728.67	728.67	741.01	741.01	741.34	741.67	741.67	741.67	742.01	742.01	742.31	742.31	742.35	742.35	742.43	742.43	742.59	742.59	
	左岸護岸高	726.23	726.52	728.44	728.23	728.68	728.68	728.67	728.67	741.23	741.51	741.84	741.84	742.01	742.01	742.31	742.31	742.35	742.35	742.43	742.43	742.59	742.59	742.71	742.71	
	河床高	723.40	723.19	726.13	726.04	726.68	726.68	726.67	726.67	738.88	739.34	739.35	739.35	741.31	741.31	741.31	742.01	742.01	742.31	742.31	742.35	742.35	742.43	742.43	742.59	742.59
地	地盤高	725.88	725.20	727.19	726.11	726.68	726.68	726.67	726.67	740.01	740.01	740.34	740.67	741.01	741.34	741.34	742.01	742.01	742.31	742.31	742.35	742.35	742.43	742.43	742.59	742.59
	追加距離	300.00	320.00	420.00	431.19	460.00	473.85	480.00	500.00	520.00	540.00	560.00	580.00	600.00	620.00	640.00	660.00	680.00	700.00	720.00	740.00	760.00	780.00	800.00	820.00	840.00
測	測点	M0.15	M0.16	M0.18	M0.21	M0.21	M0.21	M0.23	M0.23	M0.24	M0.24	M0.25	M0.25	M0.27	M0.27	M0.28	M0.28	M0.29	M0.29	M0.30	M0.30	M0.31	M0.31	M0.32	M0.32	M0.32
	測点	300.00	320.00	420.00	431.19	460.00	473.85	480.00	500.00	520.00	540.00	560.00	580.00	600.00	620.00	640.00	660.00	680.00	700.00	720.00	740.00	760.00	780.00	800.00	820.00	840.00

縦断面図(4)

V=1:100
H=1:500

- (凡例)
- 現況地盤高
 - 現況河床高
 - 現況右岸護岸高
 - 現況左岸護岸高
 - 計画高水位
 - 計画右岸護岸高
 - 計画左岸護岸高
 - 計画右岸堤防高
 - 計画左岸堤防高
 - 計画右岸道路高
 - 計画左岸道路高



1:100
S
1:500

DL=740.00

河床勾配	1:1.60.0 1:0.440.530
右岸護岸高	749.10
左岸護岸高	749.10
高水位	749.10
右岸護岸高	749.29
左岸護岸高	749.29
河床高	746.26
地盤標高	746.64
道床距離	1006.65
測点位置	1006.65

右岸護岸高	749.10	749.45	749.45	749.76	750.10	750.42	750.10	750.36	751.28	750.76	751.42	751.76	752.10	752.42	752.76	753.10	753.42	753.76	754.10	754.42	754.76	755.10	755.42	755.76	756.10	756.42	756.76	757.10	757.42	757.76	758.10	758.42	758.76	759.10	759.42	759.76	760.10	760.42	760.76	761.10	761.42	761.76	762.10	762.42	762.76	763.10	763.42	763.76	764.10	764.42	764.76	765.10	765.42	765.76	766.10	766.42	766.76	767.10	767.42	767.76	768.10	768.42	768.76	769.10	769.42	769.76	770.10	770.42	770.76	771.10	771.42	771.76	772.10	772.42	772.76	773.10	773.42	773.76	774.10	774.42	774.76	775.10	775.42	775.76	776.10	776.42	776.76	777.10	777.42	777.76	778.10	778.42	778.76	779.10	779.42	779.76	780.10	780.42	780.76	781.10	781.42	781.76	782.10	782.42	782.76	783.10	783.42	783.76	784.10	784.42	784.76	785.10	785.42	785.76	786.10	786.42	786.76	787.10	787.42	787.76	788.10	788.42	788.76	789.10	789.42	789.76	790.10	790.42	790.76	791.10	791.42	791.76	792.10	792.42	792.76	793.10	793.42	793.76	794.10	794.42	794.76	795.10	795.42	795.76	796.10	796.42	796.76	797.10	797.42	797.76	798.10	798.42	798.76	799.10	799.42	799.76	800.10	800.42	800.76	801.10	801.42	801.76	802.10	802.42	802.76	803.10	803.42	803.76	804.10	804.42	804.76	805.10	805.42	805.76	806.10	806.42	806.76	807.10	807.42	807.76	808.10	808.42	808.76	809.10	809.42	809.76	810.10	810.42	810.76	811.10	811.42	811.76	812.10	812.42	812.76	813.10	813.42	813.76	814.10	814.42	814.76	815.10	815.42	815.76	816.10	816.42	816.76	817.10	817.42	817.76	818.10	818.42	818.76	819.10	819.42	819.76	820.10	820.42	820.76	821.10	821.42	821.76	822.10	822.42	822.76	823.10	823.42	823.76	824.10	824.42	824.76	825.10	825.42	825.76	826.10	826.42	826.76	827.10	827.42	827.76	828.10	828.42	828.76	829.10	829.42	829.76	830.10	830.42	830.76	831.10	831.42	831.76	832.10	832.42	832.76	833.10	833.42	833.76	834.10	834.42	834.76	835.10	835.42	835.76	836.10	836.42	836.76	837.10	837.42	837.76	838.10	838.42	838.76	839.10	839.42	839.76	840.10	840.42	840.76	841.10	841.42	841.76	842.10	842.42	842.76	843.10	843.42	843.76	844.10	844.42	844.76	845.10	845.42	845.76	846.10	846.42	846.76	847.10	847.42	847.76	848.10	848.42	848.76	849.10	849.42	849.76	850.10	850.42	850.76	851.10	851.42	851.76	852.10	852.42	852.76	853.10	853.42	853.76	854.10	854.42	854.76	855.10	855.42	855.76	856.10	856.42	856.76	857.10	857.42	857.76	858.10	858.42	858.76	859.10	859.42	859.76	860.10	860.42	860.76	861.10	861.42	861.76	862.10	862.42	862.76	863.10	863.42	863.76	864.10	864.42	864.76	865.10	865.42	865.76	866.10	866.42	866.76	867.10	867.42	867.76	868.10	868.42	868.76	869.10	869.42	869.76	870.10	870.42	870.76	871.10	871.42	871.76	872.10	872.42	872.76	873.10	873.42	873.76	874.10	874.42	874.76	875.10	875.42	875.76	876.10	876.42	876.76	877.10	877.42	877.76	878.10	878.42	878.76	879.10	879.42	879.76	880.10	880.42	880.76	881.10	881.42	881.76	882.10	882.42	882.76	883.10	883.42	883.76	884.10	884.42	884.76	885.10	885.42	885.76	886.10	886.42	886.76	887.10	887.42	887.76	888.10	888.42	888.76	889.10	889.42	889.76	890.10	890.42	890.76	891.10	891.42	891.76	892.10	892.42	892.76	893.10	893.42	893.76	894.10	894.42	894.76	895.10	895.42	895.76	896.10	896.42	896.76	897.10	897.42	897.76	898.10	898.42	898.76	899.10	899.42	899.76	900.10	900.42	900.76	901.10	901.42	901.76	902.10	902.42	902.76	903.10	903.42	903.76	904.10	904.42	904.76	905.10	905.42	905.76	906.10	906.42	906.76	907.10	907.42	907.76	908.10	908.42	908.76	909.10	909.42	909.76	910.10	910.42	910.76	911.10	911.42	911.76	912.10	912.42	912.76	913.10	913.42	913.76	914.10	914.42	914.76	915.10	915.42	915.76	916.10	916.42	916.76	917.10	917.42	917.76	918.10	918.42	918.76	919.10	919.42	919.76	920.10	920.42	920.76	921.10	921.42	921.76	922.10	922.42	922.76	923.10	923.42	923.76	924.10	924.42	924.76	925.10	925.42	925.76	926.10	926.42	926.76	927.10	927.42	927.76	928.10	928.42	928.76	929.10	929.42	929.76	930.10	930.42	930.76	931.10	931.42	931.76	932.10	932.42	932.76	933.10	933.42	933.76	934.10	934.42	934.76	935.10	935.42	935.76	936.10	936.42	936.76	937.10	937.42	937.76	938.10	938.42	938.76	939.10	939.42	939.76	940.10	940.42	940.76	941.10	941.42	941.76	942.10	942.42	942.76	943.10	943.42	943.76	944.10	944.42	944.76	945.10	945.42	945.76	946.10	946.42	946.76	947.10	947.42	947.76	948.10	948.42	948.76	949.10	949.42	949.76	950.10	950.42	950.76	951.10	951.42	951.76	952.10	952.42	952.76	953.10	953.42	953.76	954.10	954.42	954.76	955.10	955.42	955.76	956.10	956.42	956.76	957.10	957.42	957.76	958.10	958.42	958.76	959.10	959.42	959.76	960.10	960.42	960.76	961.10	961.42	961.76	962.10	962.42	962.76	963.10	963.42	963.76	964.10	964.42	964.76	965.10	965.42	965.76	966.10	966.42	966.76	967.10	967.42	967.76	968.10	968.42	968.76	969.10	969.42	969.76	970.10	970.42	970.76	971.10	971.42	971.76	972.10	972.42	972.76	973.10	973.42	973.76	974.10	974.42	974.76	975.10	975.42	975.76	976.10	976.42	976.76	977.10	977.42	977.76	978.10	978.42	978.76	979.10	979.42	979.76	980.10	980.42	980.76	981.10	981.42	981.76	982.10	982.42	982.76	983.10	983.42	983.76	984.10	984.42	984.76	985.10	985.42	985.76	986.10	986.42	986.76	987.10	987.42	987.76	988.10	988.42	988.76	989.10	989.42	989.76	990.10	990.42	990.76	991.10	991.42	991.76	992.10	992.42	992.76	993.10	993.42	993.76	994.10	994.42	994.76	995.10	995.42	995.76	996.10	996.42	996.76	997.10	997.42	997.76	998.10	998.42	998.76	999.10	999.42	999.76	1000.10	1000.42	1000.76
-------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	---------	---------	---------

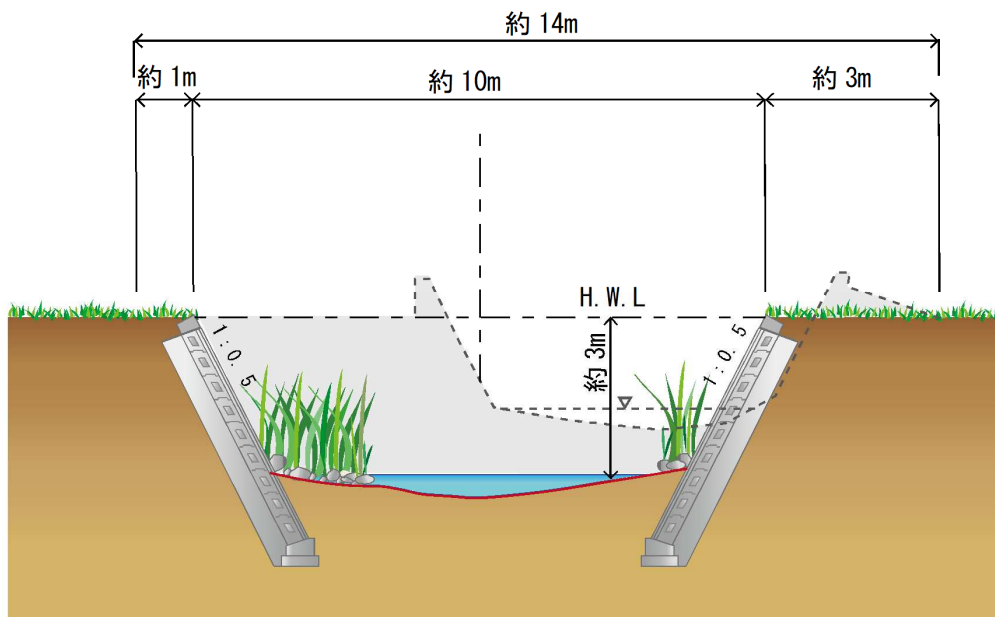


図 1-3 河川整備イメージ図

○大石川・千曲川



出典：「八千穂地区かわまちづくり計画書」R4.7

図 1-4 八千穂地区かわまちづくり全体計画図（ゾーニング）



出典：「八千穂地区かわまちづくり計画書」R4.7

図 1-5 大石川フィールド整備イメージ図



出典：「八千穂地区かわまちづくり計画書」R4.7

図 1-6 千曲川フィールド整備イメージ図